

令和04年度 太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

設計書

(当初設計)

工事番号

路線名等 太寺上ノ丸44号線、太寺上ノ丸22号線、大蔵町49号線、朝霧7号線

工事箇所 明石市山下町ほか地内

工種

総括情報表

単価適用年月日 施工箇所点在型区分	0-04.10.01 01 施工箇所点在型工事	
	今 回	前 回
太寺上ノ丸44・22号線 工種区分 (公共) 施工地域区分	06 舗装 30 市街地(DID補正)(1)-1	
大蔵町49号線 工種区分 (公共) 施工地域区分	06 舗装 32 一般交通影響有り(2)-1	
朝霧7号線 工種区分 (公共) 施工地域区分	06 舗装 30 市街地(DID補正)(1)-1	

施工箇所点在調整表

地区名	太寺上ノ丸44・22号線	太寺上ノ丸44・22号線	太寺上ノ丸44・22号線	大蔵町49号線	朝霧7号線	備考
ファイル名 設計書番号						
費目名	本工事費	附帯工事費(1)	附帯工事費(2)	本工事費	本工事費	
直接工事費						
共通仮設費計						
* 処分費の減額分 *						
現場環境改善費						
共通仮設费率分						
純工事費						
現場管理費						
工場制作						
工事原価						
一般管理費						
工事価格						
消費税相当額						
合 計						

施工箇所点在調整表

地区名	計					備考
ファイル名						
設計書番号						
費目名						
直接工事費						
共通仮設費計						
* 処分費の減額分 *						
現場環境改善費						
共通仮設費率分						
純工事費						
現場管理費						
工場制作						
工事原価						
一般管理費						
工事価格						
消費税相当額						
** 合 計 **						

特記仕様書

工事名 太寺上ノ丸 44 号線ほか舗装修繕工事
工事場所 明石市山下町ほか地内

第 1 条 総則

1-1. 適用

本仕様書は、明石市 都市局 道路安全室 道路整備課が発注する、上記工事に適用する。
本仕様書は、設計書および図面に優先する。

設計図書に記載されていない事項は、兵庫県土木請負工事必携（令和 4 年 10 月一部改定版）、兵庫県土木工事共通仕様書（令和 4 年 10 月一部改定版）、兵庫県土木工事施工管理基準（令和 4 年 10 月一部改定版）ならびに、「小型構造物標準図集」（H25.12 月（第 3 回改訂版）兵庫県土木整備部）（以下、「小型図集」と称する。）によるものとする。（その他追加通知を含む）

1-2. 設計図書

- (1) 明石市工事請負契約約款第 1 条に規定する設計図書
- (2) 設計書

1-3. 工期

契約締結日の翌日から令和 5 年 3 月 31 日まで
（ただし、本件に係る予算について、市議会での次年度への繰越承認、国庫補助事業等の繰越承認がされたときには、令和 5 年 7 月 10 日までとする工期延期を行う予定である。）

1-4. 現場代理人の兼務

本工事については、他工事との現場代理人の兼務を認めない。

1-5. 施工範囲に関する留意事項

工事内容のうち、現場条件等（現況地盤の状況等）により工事内容を変更する可能性がある。よって、工事着手前に工事内容について監督員の確認を受けるものとする。特に取合い舗装部においては、施工範囲を変更する可能性があるため留意すること。なお、工事内容に変更を伴う場合は、監督員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。

1-6. 設計図書の照査

受注者は、施工前及び施工途中において、自らの費用負担において設計図書の照査を行い、施工条件と工事現場が一致しない等の事実を発見したときは、監督員にその事実が確認できる資料を書面により提出し、確認を求めなければならない。

1-7. 施工計画書

受注者は、工事着手前に施工計画書を監督員に提出し、監督員の承諾を得た後に工事着手しなければならない。

1-8. 工事カルテ

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス (CORINS) に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完成時は工事完成後 10 日以内に、監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請しなければならない。なお、登録内容に訂正が必要な場合は、工事实績情報サービス (CORINS) に基づき、「訂正のための確認のお願い」を作成し、訂正があった日から 10 日以内に、監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請しなければならない。

変更登録は、工期又は技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金額が 2,500 万円を跨いで変更があった場合には、変更後の請負代金額に則った登録を行うものとする。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

1-9. 施工体制台帳

(施工体制台帳)

施工体制台帳の提出が必要な工事について、受注者は、所定様式 (工事担当技術者) を追加して施工体制台帳を作成し工事現場に備えるとともに、監督員に提出するものとする。

なお、様式には監理技術者、主任技術者 (下請負を含む) 及び元請負の専門技術者 (専任している場合のみ) の顔写真、氏名、生年月日、所属会社名を記載するものとする。

下請負に関する契約書の写しは、施工体制台帳に添付するものとし、現地に備え付けるものとする。

(現場の管理)

受注者は監理技術者、主任技術者 (下請負を含む) 及び元請負の専門技術者 (専任している場合のみ) に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。

施工体系図は、現地の見やすい場所に掲示すること。

工事関係車両の夜間駐車及び現場外駐車を行わず適切な管理を行うこと。

1-10. 建設副産物

(再生資源の利用の促進)

受注者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成 14 年 5 月 30 日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

1. 提出様式

建設副産物等を工事現場から搬出する場合には、再生資源の活用に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況を記載する様式については、国土交通省が公開している建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）または「建設副産物実態調査情報交換システム（COBRIS）」で所定の様式を使用するものとする。

2. 提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1 部は自社で工事完成後 1 年間保管し、計画書・実施書は各 1 部と電子データを監督員に提出するものとする。

- ・ 工事着手前：「再生資源利用促進計画書」
施工計画書に計画書を添付する。
- ・ 工事完成後：「再生資源利用促進実施書」
書面による計画書・実施書及び実施書の電子データを竣工図書として提出する。

(残土・ガラ処分について)

1. 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律「建設リサイクル法」に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
2. アスファルト・コンクリートガラは、中間処理(再資源化)とする。
残土・ガラ運搬については処分地まで直接運搬とする。
又、土砂・ガラの運搬に際し、シート等にて土砂が飛散しないようにし、一般利用者に迷惑のかからないように留意すること。
交通法規を遵守し、特に過積載のないよう管理すること。
受注者による施工計画書記載の処分地の変更時は、監督員と協議のこと。
その他、別紙 1「残土・残ガラ処分について」による。

別紙1 「残ガラ処分について」

1. 特定建設資材廃棄物の搬出先

特定建設資材廃棄物の搬出先は、積算条件として施工箇所毎に以下を設定している。

再資源化等をする施設の名称及び所在地等

太寺上ノ丸44号線、朝霧7号線

特定建設資材 廃棄物の種類	アスファルト殻（路面切削）
施設の名称	前田道路(株)神戸合材工場
運搬距離	（太寺）12.5km以下、（朝霧）11.0km以下
所在地	神戸市西区伊川谷町布施畑下谷山972
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

太寺上ノ丸44号線、太寺上ノ丸22号線、大蔵町49号線

特定建設資材 廃棄物の種類	アスファルト殻（舗装版破碎）
施設の名称	前田道路(株)神戸合材工場
運搬距離	12.0km以下
所在地	神戸市西区伊川谷町布施畑下谷山972
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

太寺上ノ丸44号線

特定建設資材 廃棄物の種類	無筋コンクリート
施設の名称	(株)明神リサイクルセンター
運搬距離	8.0km以下
所在地	神戸市西区平野町中津字大徳谷1337-3
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

太寺上ノ丸 44 号線

特定建設資材 廃棄物の種類	がれき類
施設の名称	大阪湾広域臨海環境整備センター 播磨基地
運搬距離	19.5km 以下
所在地	加古郡播磨町新島 13-1
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

上表については、積算条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではなく、受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、受注者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

1-11. 段階確認

受注者は、兵庫県土木工事共通仕様書に定める工種については、事前に立会願を監督員に提出し段階確認を受けなければならない。

1-12. 履行報告

受注者は、工事履行報告書を別添の様式に基づき作成し、工程表及び工事状況写真を添付し、毎月末に監督員に提出しなければならない。

1-13. 工事中の安全確保

(法令遵守)

受注者は、関係諸法規を遵守し、現場内外の安全管理に万全を期し、工事施工に伴う諸手続きは、受注者の責任において関係諸官庁に提出し許可を得ること。

(地下埋設物件の事故防止)

1. 工事の施工にあたって予想される地下埋設物件は、管理者と現地立会のうえ、当該物件の位置・深さを確認し、保安対策について十分打合せを行ない、事故の発生を防止すること。
2. 受注者の責により地下埋設物件に損害を与えた場合は、すみやかに監督員に報告するとともに関係機関に連絡し応急措置をとり、受注者の負担によりこれを補修しなければならない。
3. 埋設物件等の管理者不明のものがある場合は、監督員に報告し、その処置については、占用企業者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。その結果、未使用管の処置を受注者が企業者より依頼を受けた場合には、文書によってその責任を明確にしておかなければならない。

(道路付属物ならびに占用物件の処置)

工事施工のため支障となる道路の付属物並びに占用物件がある場合には、その処置について予め監督員と打合せを行うものとする。

1-14. 環境対策

(低騒音型・超低騒音型の使用)

本工事箇所は、特に生活環境を保全する必要がある地域であるので、施工にあたっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定にもとづき指定された建設機械を使用すること。

(排出ガス対策型建設機械)

本工事において下表に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、「建設技術評価制度」又は「民間開発建設技術の審査証明事業」により評価された「排出ガス浄化装置」を装着した建設機械を使用することで同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとする。

上記において、「これにより難しい場合」とは、受注者の都合で調達できない場合を含むものとする。

なお、施工現場において使用する建設機械が排出ガス対策型建設機械であることを確認できる写真を撮影し、完成書類として監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
<ul style="list-style-type: none"> ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式、溶接兼用機含） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット <p>（以下に示す基礎工事用機械のうち、ベアマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの：</p> <p>油圧ハマ、バンプロハマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、ホルケーシング掘削機、リバーササーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型ホルケーシング掘削機）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン 	<p>ディーゼルエンジン （エンジン出力7.5kw以上、260kw以下） を搭載した建設機械に限る</p>

1-15. 交通安全管理

（安全対策費）

安全対策については、交通誘導警備員を計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合わせの結果により変更等が生じた場合は監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。また、条件変更及び受注者にて特に必要と認めた場合は、その対策等について監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

（安全施設類）

標識類、防護柵等の安全施設類については、現場条件に応じて設置する他、道路管理者及び所轄警察署と打合わせを行い実施するものとする。なお、打合わせの結果又は条件変更等に伴い、道路保安施設設置基準（案）以上の保安施設類が必要な場合、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

（交通誘導警備員の配置）

交通誘導警備員については、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果に従い適正に配置し、道路使用許可証（警察署提出）を遵守すること。打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。ただし、員数の出来高に合わせた変更は行わない。

なお、交通誘導警備員 A,B の定義は次のとおり。

交通誘導警備員 A : 警備業者の警備員 (警備業法第 2 条第 4 項に規定する警備員をいう。) で、交通誘導警備業務 (警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務をいう。) に従事する交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員

交通誘導警備員 B : 警備業者の警備員で、交通誘導警備員 A 以外の交通の誘導に従事するもの。

(交通誘導警備員の配置)

本工事における交通整理箇所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

工種 (配置場所)	構成	昼夜間	備考
太寺上ノ丸 44 号線	交通誘導警備員 B 10 名 / 日 (交替要員 2 名含)	昼間・夜間	作業時
太寺上ノ丸 22 号線	交通誘導警備員 B 7 名 / 日 (交替要員 1 名含)	昼間	作業時
大蔵町 49 号線	交通誘導警備員 A 2 名 / 日 (交替要員 1 名含) 交通誘導警備員 B 7 名 / 日 (交替要員 1 名含)	昼間	作業時
朝霧 7 号線	交通誘導警備員 B 7 名 / 日 (交替要員 1 名含)	昼間	作業時

(安全教育・研修訓練)

工事現場における安全対策の重要性に鑑み、全工事・全作業員を対象とし、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全教育・研修訓練を行うものとする。また、実施項目については、施工計画書に本工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。

- 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- 2) 当該工事内容等の周知徹底
- 3) 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- 4) 当該工事における災害対策訓練
- 5) 当該工事現場で予想される事故対策
- 6) その他、安全・訓練等として必要な事項

安全教育・研修訓練は、工事期間中月 1 回 (半日) 以上実施し、監督員に実施状況報告書を提出するものとする。

なお、安全教育・研修訓練に要する必要な費用 (労務者の日当) は、現場管理費に含んでいる。

1-16. 諸法令の遵守

(道路法等の遵守)

受注者は、道路法、道路運送車両法及び道路交通法の趣旨に基づき、資材運搬等に必要なる車両の諸元について当該法律を遵守しなければならない。

(過積載による違法運行の防止について)

受注者は過積載防止について、その具体的対策方法を施工計画書に記載するものとする。

(不正軽油の使用の禁止)

1. 受注者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第 700 条の 22 の 2（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
2. 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合には、速やかに是正措置を講じなければならない。

第 2 条 材料

2-1. アスファルト舗装

受注者は、「土木工事共通仕様書」によるものの他、プラント再生舗装技術指針及び本特記仕様書により施工するものとする。また、加熱アスファルト混合物を使用する場合は、「加熱アスファルト混合物に関する特記仕様書」（別紙 2）のとおり、資料を提出すること。

(舗装)

路盤での交通開放を行う場合、その開放方法（安全対策等）について監督職員と事前に協議を行うこと。基本的には、路盤開放を行わないこととする。

(路上路盤再生工)

本工事に使用する添加剤は防塵セメントで計上している。

添加剤(セメント)、乳剤の添加量については、施工に先立って現地材料採取を実施し、「舗装設計施工指針」（日本道路協会）に基づき添加量を決定し、監督職員と事前に確認を行うこと。一軸圧縮試験基準値については、土木工事共通仕様書 10-94 表 10-14-1 の基準値とする。なお、本設計では、下記の記載のとおり設計している。

施工中の粉塵対策については、監督職員と事前に協議した上で行うこと。

セメントを使用するため、六価クロム溶出試験を必ず実施すること。試験方法等については、土木請負工事必携によるものとする。

100m² 当たり添加剤を、2.5%、乳剤を 5.4% 添加すると仮定し、混入する既設 As 舗装厚を 0cm として設計している。

第3条 その他

3-1. 産業廃棄物管理票

受注者は、本工事で排出される建設廃棄物を現場外に搬出して処理(再資源化施設、積み替え保管場所経由で最終処分)する場合、産業廃棄物管理票(マニフェスト)により、適正に処理されていることを確認するものとする。

3-2. 工事測量

工事着手後直ちに測量を実施し、測量標(仮 BM)、工事中用多角点の設置及び用地境界、中心線、縦断、横断等を確認するとともに、路面計画高の変更に伴い高さ調整が必要になる人孔蓋等について確認、報告すること。測量結果が設計図書に示されている数値と差異を生じた場合は監督員の指示を受けること。

3-3. 写真管理

工事写真の管理については、写真管理基準(土木工事施工管理基準)に準じるものとし、デジタル写真で提出する場合は、デジタル写真管理情報基準(案)に準じること。

3-4. 注意事項

- 1) 関係各署における各届出書は期限までに必ず提出すること。
- 2) 関係機関における連絡は確実に実施すること。
特に地元自治会において工事のPRを市の監督員と協議し、徹底すること。
地元及び周辺住民への事前周知や工程調整等について、主体的に取り組むこと。
各工事中のすりつけ及び段差表示等安全対策は、特に徹底すること。
特に舗装工におけるすりつけは入念に行うものとし、道路幅員が変化する箇所や舗装面に段差が生じる場合には、注意看板の設置や夜間照明等の安全対策を行うこと。
- 3) 工事中の仮区画線の明示・工事予告看板の設置を徹底すること。
- 4) 本工事の施工上、知り得た情報を他人に漏えい、又は利用してはならない。
- 5) 各工種においては、現地の状況等により数量変更の可能性があることを認識し、変更が生じた場合は図面、数量計算を提出の上、監督員と協議し速やかに対応すること。
- 6) 最終の設計変更に伴う資料については、工期の45日前までに施工者が十分精査したうえで提出すること。
- 7) 設計図書に変更が生じた場合や、その他、地元協議等によるものも含め変更に伴う測量・施工図面の修正・新規追加及び数量計算については、施工者の負担により行うものとする。
- 8) 工事完了時、出来形成果表及び完成図面を紙ベース(1部)及び電子データにて監督員へ提出するものとする。

- 9) 監督員より明石市が管理する公共基準点を通知する。公共基準点の周辺にて施工する場合は、「明石市公共基準点管理保全要綱」に基づき適正に申請及び復元等の処理をすること。
- 10) 安全施設類においては、周辺住民の生活環境への配慮に努めること。
- 11) 本工事においては路面切削機について、積算上の基地（加古川市役所）からの切削機の運搬を見込んでいる。積算している運搬距離は下記のとおりである。
 - ・太寺上ノ丸 44 号線：20.0km
 - ・朝霧 7 号線：21.9km
- 12) 路上路盤再生工の不陸整正については、モーターグレーダーを採用しているが、工期短縮の観点から路面切削機で施工をする場合は、別途協議を行うこと。
- 13) 路上路盤再生工で発生する余剰物の処分は、がれき類で積算している。土砂やコンクリート等で処分をする場合は、発注者に協議の上、処分内容の変更を行う。
- 14) 太寺上ノ丸 44 号線は路線バスが運行されている。施工に際しては、神姫バス(株)等へ連絡の上、バスの運行への影響が最小限になるよう配慮した施工・安全管理を行うこと。
- 15) 区画線については、受注者決定後に発注者、受注者、警察で協議を行うこと。特に太寺上ノ丸 44 号線については、横断歩道の自転車通行帯を復旧しないことや減速マークを鍋底型から楕円形へ変更を予定している。また、点字ブロックを変更・新設する可能性がある。そのため、協議後に最終的な決定を行い、数量に変更が生じた場合は設計変更の対象とする。
- 16) 太寺上ノ丸 22 号線については、水道工事が先行して行われている。
- 17) 太寺上ノ丸 44 号線、太寺上ノ丸 22 号線、朝霧 7 号線は近隣小学校の通学路に指定されており、また、保育園・幼稚園や中学校等へ通う児童・生徒の通行が想定される。施工に際しては、歩行者・自転車の安全管理に十分留意すること。
- 18) 本工事は施工範囲が広く、近隣自治会や隣接する民間企業等、周知に時間を要する。受注者は受注後速やかにお知らせビラ、看板等を作成し、十分な周知期間を確保すること。特に渋滞対策として、通過交通への周知を想定し、工事作業開始前のなるべく早い時期に予告看板等を設置すること。
- 19) 上記 14)～18)については、関係機関と入念な調整を行ったうえで施工計画・安全管理計画・交通管理計画を決定し、速やかに受注者に報告し、実施すること。
- 20) 表層工については、騒音・振動の原因となる継ぎ目が最小限となるよう計画し、施工すること。切削工は段差すりつけ有で積算しているが、縦断的な段差すりつけを実施しなかった場合は設計変更の対象とする。
- 21) 前述 20)のため、太寺上ノ丸 44 号線については基層工後の交通開放および表層工の夜間作業による実施を想定している。（交差する道路の取り合い部や歩道部、付帯工に関しては昼間作業。）基層開放時は注意喚起看板等を十分に設置し、安全管理を行うこと。

- 22) 路面切削工について、受注者は、路面切削前に縦横断測量を行い、切削計画図面を作成し、設計図書に関して監督員の承諾を得なければならない。縦横断の間隔は設計図書によるものとし、特に定めていない場合は 20m 間隔とする。また、上下水道や他企業の埋設管等の蓋については、高さ調整に時間を要す場合がある。そのため、事前測量により高さ調整が必要と判断した場合には、速やかに監督員に報告すること。
- 23) 車線分離標や道路標など、撤去・再設置をする小型の道路付属物については、当初設計において新規材料が見込まれている場合においても、継続して使用可能なものは再利用するものとする。受注者は撤去時に状態を確認し、報告すること。材料が再利用、または新規購入に変更となった場合には設計変更の対象とする。
- 24) 歩道の舗装について、乗入部の確認を行い、報告すること。乗入部については舗装厚の変更を行う場合があるため、監督員の指示に従うこと。なお、舗装厚の変更の場合には設計変更の対象とする。
- 25) 信号のある交差点では、信号の電気通信線が浅く埋設されている可能性がある。事前調査時にハンドホール等の位置を確認し、施工時注意すること。

3-5 低入札調査基準価格及び固定型最低制限価格について

本工事における低入札調査基準価格及び固定型最低制限価格に対応する工事価格内訳は下記のとおりである。

表 低入札調査基準価格及び固定型最低制限価格に対応する工事価格内訳について

	太寺上ノ丸 44 号線 太寺上ノ丸 22 号線	大蔵町 49 号線	朝霧 7 号線
直接工事費	直接工事費	直接工事費	直接工事費
共通仮設費	共通仮設費	共通仮設費	共通仮設費
現場管理費	現場管理費	現場管理費	現場管理費
一般管理費	一般管理費		

加熱アスファルト混合物に関する特記仕様書

(アスファルト混合物)

1. 受注者は、加熱アスファルト混合物を使用する場合は、以下の資料を提出し承諾を受けなければならない。
 - ① アスファルト合材配合統一用紙を提出した合材を使用する場合
アスファルト混合物配合設計総括表を提出すること。
ただし、監督員が必要を認めた場合には、アスファルト混合物設計のバックデータ及び使用材料の試験成績表の資料を提出しなければならない。
 - ② アスファルト混合物事前審査委員会が認定した合材を使用する場合
事前審査制度認定書（認定書、混合物総括表）の写しを監督員に提出しなければならない。
 - ③ 上記によらない場合
共通仕様書第2編材料編第2章材料第18節アスファルトコンクリートによらなければならない。
2. アスファルト合材統一用紙を提出した混合物またはアスファルト混合物事前審査制度認定混合物を使用する場合は、土木工事共通仕様書によらず、アスファルト混合物及びその材料に関する品質証明、試験成績表の提出並びに配合設計、試験練りを省略することができる。
3. 配合統一用紙または事前審査制度認定書による場合の「品質管理基準」の材料及びプラントについては、以下のとおりとする

工種	種別	試験区分	試験項目	試験基準	
				配合統一用紙	事前審査制度認定書
アスファルト舗装	材料	必須	塑性変形輪数	混合所自主管理*1	混合所自主管理*2
			土木施工管理基準 「品質管理基準」の全項目	アスファルト混合物 配合設計総括表の提出にかえるものとする。	事前審査制度認定書 (認定書、混合物総括表)の提出にかえるものとする。
		その他	土木施工管理基準 「品質管理基準」の全項目		
	プラント	必須	試験配合		
			混合物のアスファルト量抽出 混合物の粒度分析試験 湿度測定(混合物)	混合所自主管理*1	混合所自主管理*2
			基準密度の決定	アスファルト混合物 配合設計総括表の提出にかえるものとする。	事前審査制度認定書 (認定書、混合物総括表)の提出にかえるものとする。

※1 監督員から指示のあった場合は、試験結果を提出するものとする。

※2 監督員から指示のあった場合は、試験結果一覧表提出するものとする。

設 計 書

太寺上ノ丸44・22号線

総括情報表

単価適用年月日	0-04.10.01(0)		
	今 回		前 回
工種区分 (公共) 施工地域区分	06 舗装 30 市街地(DID補正)(1)-1		

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
表層 (夜間施工)										
	1			式						D=通常勤務時間帯を外して作業する場合,E=労務費調整係数(実数値) 工種 第0005号明細表
路上再生工										
路上路盤再生										
	1			式						工種 第0006号明細表
区画線工										
区画線工										
熔融式区画線										
	1			式						工種 第0007号明細表
道路附属施設工										
道路附属物工										
道路鋏										
	1			式						工種 第0008号明細表

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工										
交通管理工										
交通誘導警備員										
	1			式						工種 第0009号明細表
交通誘導警備員 (夜間施工)										D=通常勤務時間帯を外して作業する場合, E=労務費調整係数(実数値)
	1			式						工種 第0010号明細表
直接工事費計										
共通仮設費計										
運搬費										
				式						
建設機械運搬費										
	1			式						工種 第0011号明細表
共通仮設費率分										
				式						

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費計						
現場管理費						
工事原価計			式			
一般管理費等						
工事価格			式			
消費税相当額						
合 計			式			

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
附帯工事費(1)										
道路修繕 太寺上ノ丸44号線 (取合部・付帯工)										
舗装工										
路面切削工										
路面切削										
	1			式						工種 第0012号明細表
殻運搬(路面切削)										
	1			式						工種 第0013号明細表
殻処分										
	1			式						工種 第0014号明細表
舗装打換え工										
舗装版切断										
	1			式						工種 第0015号明細表

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
防止柵工										
転落(横断)防止柵										
	1			式						工種 第0022号明細表
区画線工										
区画線工										
溶融式区画線										
	1			式						工種 第0023号明細表
仮設工										
交通管理工										
交通誘導警備員										
	1			式						工種 第0024号明細表
交通誘導警備員 (夜間施工)										D=通常勤務時間帯を外して作業する場合, E=労務費調整係数(実数値)
	1			式						工種 第0025号明細表

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
直接工事費計											
共通仮設費計											
共通仮設費率分											
純工事費計					式						
現場管理費											
工事原価計					式						
一般管理費等											
工事価格					式						
消費税相当額											
					式						

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
合 計						

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
附帯工事費(2)										
道路修繕 太寺上ノ丸22号線										
舗装工										
舗装打換え工										
舗装版切断										
舗装版破碎	1			式					工種	第0026号明細表
殻運搬	1			式					工種	第0027号明細表
殻処分	1			式					工種	第0028号明細表
表層	1			式					工種	第0029号明細表
	1			式					工種	第0030号明細表

工種明細表

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
路上路盤再生工 混合深さ->20cm以下	6,120	m2			施工 第0-0008号内訳表
積込(ルーズ) 土質->土砂	91	m3			施工 第0-0013号内訳表
土砂等運搬 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)	91	m3			施工 第0-0014号内訳表
処分費 [がれき類]	1	式			施工 第0-0015号内訳表
合 計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm	640	m			施工 第0-0016号内訳表
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm	1,330	m			施工 第0-0019号内訳表
区画線設置 [溶融式] 破線 15cm t=1.5mm	31	m			施工 第0-0022号内訳表
区画線設置 [溶融式] 実線 20cm t=1.5mm	450	m			施工 第0-0025号内訳表
区画線設置 [溶融式] 実線 30cm t=1.5mm	660	m			施工 第0-0028号内訳表
区画線設置 [溶融式] ゼブラ 45cm t=1.5mm	100	m			施工 第0-0031号内訳表
区画線設置 [溶融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm	210	m			施工 第0-0034号内訳表
合 計	1	式			

工種明細表

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40	76	m2			施工 第0-0047号内訳表
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 再生クラッシュラン RC-30, RC-40	234	m2			施工 第0-0048号内訳表
表層(車道・路肩部) t = 50mm 密粒度アスコン[再生改質As II型](13)	35	m2			施工 第0-0049号内訳表
表層(車道・路肩部) t = 50mm 密粒度アスコン[再](13)	40	m2			施工 第0-0050号内訳表
表層(歩道部) t = 50mm 細粒度アスコン[再](13)	44	m2			施工 第0-0051号内訳表
透水性アスファルト舗装 t = 30mm 一般・4t以下乗入部->開粒度As(13)	190	m2			施工 第0-0052号内訳表
合計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置 [熔融式] 実線 15cm t=1.5mm	280	m			施工 第0-0019号内訳表
区画線設置 [熔融式] ゼブラ 45cm t=1.5mm	14	m			施工 第0-0031号内訳表
区画線設置 [熔融式] 実線 15cm t=1.5mm	4	m			施工 第0-0063号内訳表
区画線設置 [熔融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm	76	m			施工 第0-0034号内訳表
合 計	1	式			

舗装版切断(アスファルト舗装版)
[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0049/0117
m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [ハキューム式・湿式]			コンクリートカッタ [ハキューム式・湿式] 20cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート 径22インチ			
Z2		ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

路面切削

[規格 1] 全面切削6cm超え12cm以下

[規格 2] 段差すりつけの撤去作業有り

積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0050/0117

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	路面切削機 切削幅2.0m [ホイール式・廃材積込装置付・排ガス(第3次)]			路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付・排ガス(第3次)] 2.0m×23cm			
K2	路面清掃車 ホッパ容量1.5m3 [ブラシ・四輪式]			路面清掃車 [ブラシ・四輪式] ホッパ容量1.5m3			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	土木一般世話役			土木一般世話役			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	施工区分・平均切削深さ	=3	全面切削6cm超え12cm以下				
B	段差すりつけの撤去作業	=2	有り				

殻運搬(路面切削)
[規格1]

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0003号内訳表

1
頁0-0051/0117
m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	DID区間の有無	=2	有り					
B	運搬距離	=22	12.5km以下					

基層(車道・路肩部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再](20)

積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0053/0117
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロートローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロートローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生粗粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生粗粒度アスコン TOP20			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

基層(車道・路肩部)
[規格 1] t = 50mm

[規格 2] 粗粒度アスコン[再](20)

積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0054/0117
m2 当り

標準単価				代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
	A	平均幅員	=4		3.0m超						
	B	1層当り平均仕上り厚	=50		1層当り平均仕上り厚						
	C	材料	=2		粗粒度アスコン[再](20)						
	D	夜間割増の有無	=1		無し						
	E	瀝青材料種類	=2		プライムコート PK-3						

排水性舗装・表層(車道・路肩部)

[規格1] t=50mm 導水パイプ有り

[規格2] アスファルト合材 ホーラスアスコン(13)

積算単価算出表

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0055/0117

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシュ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシュ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3～6.0m			
K2	ロードローラー 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラー(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t			
K3	タイヤローラー 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラー(排出ガス対策型含) 8～20t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	ホーラスアスコン TOP13 t=50mm			ホーラスアスコン(ホーリマー改質AS新規材) TOP13			
Z2	導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製 φ18			排水性舗装導水パイプ 耐熱性樹脂系(内径20)			
Z3	アスファルト乳剤 PKR コム入り			アスファルト乳剤 コム入り			
Z4	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再生改質As II型](13)

積算単価算出表

施工 第0-0007号内訳表

頁0-0057/0117
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロータローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロータローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			改質As 再生密粒II型 TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)			
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

施工単価表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0059/0117

路上路盤再生工

[規格1] 混合深さ->20cm以下

[規格2]

[摘要]

100

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
添加剤		kg			
アスファルト乳剤 セメント混合 リサイクル用		kg			
スタビライザ`運転		日			
モータグレーダ`運転		日			
ロードローラ`運転		日			
タイヤローラ`運転 (賃料)		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A 混合深さ B 添加剤使用量(kg/100m2) C ★★添加剤の単価(円/kg)		=1 =1134 =	混合深さ->20cm以下 添加剤使用量(kg/100m2) ★★添加剤の単価(円/kg)		

積込(ルーズ)
[規格1] 土質→土砂

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0013号内訳表

頁0-0061/0117
m3 当り

1

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)]			バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 0.8/0.6m3			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	作業区分 =1		積込(ルーズ)				
B	土質 =1		土砂				
C	作業内容 =1		土量50,000m3未満				

土砂等運搬

[規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0014号内訳表

頁0-0062/0117

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土砂等発生現場	=1	標準					
B	積込機種・規格	=1	バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)					
C	土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
D	DID区間の有無	=2	有り					
E	運搬距離	=39	19.5km以下					

施工単価表

施工 第0-0018号内訳表

頁0-0066/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=2	排水性舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0021号内訳表

頁0-0069/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0024号内訳表

頁0-0072/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=5	破線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

1000 m 当り

施工単価表

施工 第0-0027号内訳表

頁0-0075/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 黄 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0 鉛・クロムフリー		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=2	実線20cm		
B 排水性舗装の補正		=2	排水性舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=2	黄		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

1000 m 当り

施工単価表

施工 第0-0030号内訳表

頁0-0078/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 黄 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0 鉛・クロムフリー		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=3	実線30cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=2	黄		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

1000 m 当り

施工単価表

施工 第0-0033号内訳表

頁0-0081/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=12	ゼブラ45cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0036号内訳表

頁0-0084/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=13	矢印・記号・文字		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0038号内訳表

頁0-0086/0117

道路鋳設置工

[規格1]大型鋳(両面反射 穿孔式) 設置幅30cm

[規格2]

[摘要]

1 個 当り

大型鋳(両面反射 穿孔式) 設置幅30cm
30個以上
時間的制約なし
昼間作業

施工単価表

施工 第0-0041号内訳表

頁0-0089/0117

建設機械運搬 [車載]

[規格1]路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m]

[規格2]

[摘要]

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設機械運搬費 (往路)		台			
建設機械運搬費 (復路)		台			
<< 1台当りの金額 >>		台			
<< 1式当りの金額 >>		式			
<< 1式当り (配分額) >>		式			
単 位 当 り	1	式			
A 機械種別		=1	路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m]		
B 排出ガス対策区分		=4	排出ガス対策型(第3次基準)		
C 運搬距離(km)		=20	運搬距離(km)		
D 使用台数(台)		=1	使用台数(台)		
E 経費配分率		=1	経費配分率		

路面切削

[規格1] 全面切削6cm以下(4000m2を超え)

[規格2] 段差すりつけの撤去作業有り

積算単価算出表

施工 第0-0042号内訳表

頁0-0090/0117

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正構成比	備考
K1	路面切削機 切削幅2.0m [ホイール式・廃材積込装置付・排ガス(第3次)]			路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付・排ガス(第3次)] 2.0m×23cm			
K2	路面清掃車 ホッパ容量1.5m3 [ブラシ・四輪式]			路面清掃車 [ブラシ・四輪式] ホッパ容量1.5m3			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	土木一般世話役			土木一般世話役			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	施工区分・平均切削深さ	=2	全面切削6cm以下(4000m2を超え)				
B	段差すりつけの撤去作業	=2	有り				

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	コンクリート圧砕機(単体) [大割機] 開口幅735~850mm 破碎力550~980kN			バックホ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破碎力550~980kN			
K2	バックホ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホ(排出ガス対策型含) 油圧式クローラ型山積0.45m3級			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別	=1	アスファルト舗装版				
B	障害等の有無	=1	無し				
C	騒音振動対策	=2	必要				
D	舗装版厚	=1	15cm以下				
F	積込作業の有無	=1	有り				

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	殻発生作業	=3	舗装版破碎					
B	積込工法区分	=2	機械(騒音対策不要	15cm超or騒音対策必要)				
C	DID区間の有無	=2	有り					
D	運搬距離	=28	12.0km以下					

不陸整正

[規格1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

積算単価算出表

施工 第0-0047号内訳表

頁0-0095/0117

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		モータロータ プレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータロータ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
K2		ロッドロー 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロッドロー [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
K3		タイヤロー 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤロー(排出ガス対策型含) 8~20t			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		普通作業員			普通作業員			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生クラッシャーラン RC-40			粒調碎石 (0~25mm・0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	補足材料の有無	=2	有り					
B	補足材料平均厚さ	=9	29mm以上34mm未満					
C	補足材料	=3	粒調碎石 M-25, M-30, M-40					

不陸整正

[規格1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格2] 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40

積算単価算出表

施工 第0-0048号内訳表

頁0-0096/0117

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		モータロータ プレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータロータ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
K2		ロッドローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロッドローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
K3		タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		普通作業員			普通作業員			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生クラッシャーラン RC-40			再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	補足材料の有無	=2	有り					
B	補足材料平均厚さ	=9	29mm以上34mm未満					
C	補足材料	=1	再生クラッシャーラン RC-30, RC-40					

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再生改質As II型](13)

積算単価算出表

施工 第0-0049号内訳表

頁0-0097/0117
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロータローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロータローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			改質As 再生密粒II型 TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

積算単価算出表

施工 第0-0050号内訳表

頁0-0099/0117
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロッドローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロッドローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

積算単価算出表

施工 第0-0050号内訳表

1
頁0-0100/0117
m2 当り

標準単価		代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
A	平均幅員		=4	3.0m超					
B	1層当り平均仕上り厚(mm)		=50	1層当り平均仕上り厚(mm)					
C	材料		=8	密粒度アスコン[再](13)					
D	夜間割増の有無		=1	無し					
E	瀝青材料種類		=2	プライムコート PK-3					

表層(歩道部)
[規格1] t=50mm

[規格2] 細粒度アスコン[再](13)

積算単価算出表

施工 第0-0051号内訳表

1
頁0-0101/0117
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4~3.0m [クローラ型]			アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 1.4~3.0m			
K2	振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗コンパインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパインド型 3~4t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	細粒度アスコン TOP13 t=40mm			再生細粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員	=3	1.4m以上				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)	=50	1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料	=10	細粒度アスコン[再](13)				

表層(歩道部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 細粒度アスコン[再](13)

積算単価算出表

施工 第0-0051号内訳表

頁0-0102/0117
m2 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
	D	夜間割増の有無	=1	無し				
	E	瀝青材料種類	=2	プライコート PK-3				

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシュ 舗装幅1.4~3.0m [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)]			アスファルトフィニッシュ [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 1.4~3.0m			
K2	振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗・コンパインド式・排ガス(1次)]			振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンパインド式・排出ガス対策型(第1次)] 3~4t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	開粒度アスコン TOP13 t=40mm			開粒度アスコン(ストレートAS新規材) TOP13			
Z2	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員	=2	1.4m以上2.4m未満				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)	=30	1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料	=1	一般・4t以下乗入部->開粒度As(13)				
D	夜間割増の有無	=1	無し				

施工単価表

施工 第0-0053号内訳表

頁0-0104/0117

L型側溝撤去

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[摘要] 単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラックレン 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 ホータ付き		日			
諸雑費		%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A 作業種別 B 製品の長さ [1個当りの質量]		=2 =2	側溝撤去 L=2.0m [220~1100kg以下]		

施工単価表

施工 第0-0055号内訳表

頁0-0106/0117

L型側溝据付

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[摘要] 単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラックレン 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 ホータ付き		日			
諸雑費		%			
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 作業種別 B 製品の長さ [1個当りの質量]		=1 =2	側溝据付 L=2.0m [220~1100kg以下]		

土砂等運搬
[規格1] 土質→軟岩

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0060号内訳表

頁0-0111/0117
m3 当り

1

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	ダンプトラック[オロト・ディーゼル] 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 2t積級[オロト・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K							
R1	運転手(一般)			運転手(一般)			
R							
Z1	軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	土砂等発生現場	=3	現場制約あり				
B	積込機種・規格	=7	人力				
C	土質	=2	軟岩				
D	DID区間の有無	=2	有り				
E	運搬距離	=18	8.0km以下				

施工単価表

施工 第0-0064号内訳表

頁0-0115/0117

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 黄 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0 鉛・クロムフリー		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=2	黄		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0065号内訳表

頁0-0116/0117

可変式車線分離標撤去工

[規格1]穿孔式

[規格2]

[摘要]

1

本 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
道路付属物工 車線分離標 撤去 可変式(穿孔式)		本			
単 位 当 り	1	本			
A 規格・仕様		=1			
B 施工規模による補正(S)		=3			
C 時間的制約による補正(K1)		=1			
D 夜間作業による補正(K2)		=1			

可変式 穿孔式
10本未満
時間的制約なし
昼間作業

設 計 書

大蔵町49号線

総括情報表

単価適用年月日	0-04.10.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分	今回 06 舗装 32 一般交通影響有り(2)-1	前回	

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
道路修繕											
舗装工											
舗装打換え工											
舗装版切断											
		1			式						工種 第0001号明細表
舗装版破碎											
		1			式						工種 第0002号明細表
殻運搬											
		1			式						工種 第0003号明細表
殻処分											
		1			式						工種 第0004号明細表
表層											
		1			式						工種 第0005号明細表

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
区画線工										
区画線工										
溶融式区画線										
	1			式						工種 第0006号明細表
道路付属施設工										
道路付属物工										
車線分離標										
	1			式						工種 第0007号明細表
仮設工										
交通管理工										
交通誘導警備員										
	1			式						工種 第0008号明細表

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
直接工事費計											
共通仮設費計											
共通仮設費率分											
純工事費計					式						
現場管理費											
工事原価計					式						
一般管理費等											
工事価格計					式						
消費税相当額											
					式						

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm	250	m			施工 第0-0007号内訳表
区画線設置 [溶融式] 破線 15cm t=1.5mm	5	m			施工 第0-0010号内訳表
区画線設置 [溶融式] ゼブラ 45cm t=1.5mm	110	m			施工 第0-0013号内訳表
区画線設置 [溶融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm	35	m			施工 第0-0016号内訳表
合 計	1	式			

舗装版切断(アスファルト舗装版)
[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0014/0036

[摘要]

1 m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [ハキューム式・湿式]			コンクリートカッタ [ハキューム式・湿式] 20cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート 径22インチ			
Z2		ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正構成比	備考
K1	コンクリート圧砕機(単体) [大割機] 開口幅735~850mm 破碎力550~980kN			バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm 破碎力550~980kN			
K2	バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型含) 油圧式クローラ型山積0.45m3級			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別	=1	アスファルト舗装版				
B	障害等の有無	=1	無し				
C	騒音振動対策	=2	必要				
D	舗装版厚	=1	15cm以下				
F	積込作業の有無	=1	有り				

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K							
R1	運転手(一般)			運転手(一般)			
R							
Z1	軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	殻発生作業 =3		舗装版破碎				
B	積込工法区分 =2		機械(騒音対策不要、15cm超or騒音対策必要)				
C	DID区間の有無 =2		有り				
D	運搬距離 =28		12.0km以下				

不陸整正

[規格1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格2] 粒調砕石 M-25, M-30, M-40

積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0018/0036

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		モータロータ フレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータロータ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
K2		ロッドロー 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロッドロー [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
K3		タイヤロー 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤロー(排出ガス対策型含) 8~20t			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		普通作業員			普通作業員			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生クラッシャーラン RC-40			粒調砕石 (0~25mm・0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	補足材料の有無	=2	有り					
B	補足材料平均厚さ	=9	29mm以上34mm未満					
C	補足材料	=3	粒調砕石 M-25, M-30, M-40					

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

積算単価算出表

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0019/0036
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロッドローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロッドローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0023/0036

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0012号内訳表

頁0-0026/0036

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=5	破線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0015号内訳表

頁0-0029/0036

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=12	ゼブラ45cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0018号内訳表

頁0-0032/0036

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=13	矢印・記号・文字		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0019号内訳表

頁0-0033/0036

可変式車線分離標撤去工

[規格1]穿孔式

[規格2]

[摘要]

1

本 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路付属物工 車線分離標 撤去 可変式(穿孔式)		本			
単 位 当 り	1	本			
A 規格・仕様		=1			
B 施工規模による補正(S)		=2			
C 時間的制約による補正(K1)		=1			
D 夜間作業による補正(K2)		=1			

可変式 穿孔式
10本以上 30本未満
時間的制約なし
昼間作業

設 計 書

朝霧7号線

総括情報表

単価適用年月日	0-04.10.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分	今 回 06 舗装 30 市街地(DID補正)(1)-1	前 回	

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
	道路修繕										
	舗装工										
	路面切削工										
	路面切削										
		1			式						工種 第0001号明細表
	殻運搬(路面切削)										
		1			式						工種 第0002号明細表
	殻処分										
		1			式						工種 第0003号明細表
	舗装打換え工										
	表層										
		1			式						工種 第0004号明細表

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート舗装補修工										
クラック防止シート										
区画線工	1			式						工種 第0005号明細表
区画線工										
区画線工										
熔融式区画線										
仮設工	1			式						工種 第0006号明細表
交通管理工										
交通誘導警備員										
直接工事費計	1			式						工種 第0007号明細表

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税相当額						
総 計			式			

舗装版切断(アスファルト舗装版)
[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0014/0029
m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [ハキューム式・湿式]			コンクリートカッタ [ハキューム式・湿式] 20cm級			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート 径22インチ			
Z2		ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

路面切削

[規格1] 全面切削6cm以下(4000m2以下)

[規格2] 段差すりつけの撤去作業有り

積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0015/0029

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	路面切削機 切削幅2.0m [ホイール式・廃材積込装置付・排ガス(第3次)]			路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付・排ガス(第3次)] 2.0m×23cm			
K2	路面清掃車 ホッパ容量1.5m3 [ブラシ・四輪式]			路面清掃車 [ブラシ・四輪式] ホッパ容量1.5m3			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	土木一般世話役			土木一般世話役			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	施工区分・平均切削深さ	=1	全面切削6cm以下(4000m2以下)				
B	段差すりつけの撤去作業	=2	有り				

殻運搬(路面切削)
[規格1]

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0003号内訳表

頁0-0016/0029
1
m3 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	DID区間の有無	=2	有り					
B	運搬距離	=20	11.0km以下					

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0018/0029
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロッドローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロッドローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	タイヤロー 質量8~20t [普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)]			タイヤロー [普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 8~20t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	土木一般世話役			土木一般世話役			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

施工単価表

施工 第0-0010号内訳表

頁0-0024/0029

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0011号内訳表

頁0-0025/0029

区画線設置 [溶融式]

[規格1] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm

[規格2]

[摘要]

1 m 当り

名称・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 [溶融式] 機械・労務			m			施工 第0-0012号内訳表
区画線設置 [溶融式] 材料			m			施工 第0-0013号内訳表
単 位 当 り	1		m			
A 夜間作業の有無			=1			
B 規格・仕様区分			=13			
C 時間的制約の有無			=1			
D 排水性舗装の補正			=1			
E 未供用区間の補正			=1			
F 塗布厚			=1			
G 塗料区分			=1			
H プライマー規格			=1			
I 1日未満で完了する作業			=1			

昼間作業
矢印・記号・文字 15cm換算
時間的制約なし
一般舗装
供用区間
t=1.5mm
白
アスファルト舗装用
適用しない

施工単価表

施工 第0-0013号内訳表

頁0-0027/0029

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=13	矢印・記号・文字		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

施工単価表

施工 第0-0015号内訳表

頁0-0029/0029

建設機械運搬 [車載]

[規格1]路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m]

[規格2]

[摘要]

1

式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設機械運搬費 (往路)		台			
建設機械運搬費 (復路)		台			
<< 1台当りの金額 >>		台			
<< 1式当りの金額 >>		式			
<< 1式当り (配分額) >>		式			
単 位 当 り	1	式			
A 機械種別		=1			路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m] 排出ガス対策型(第3次基準) 運搬距離(km)
B 排出ガス対策区分		=4			
C 運搬距離(km)		=21.9			
D 使用台数(台)		=1			使用台数(台)
E 経費配分率		=1			経費配分率

数 量 計 算 書

太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

明石市都市局道路安全室道路整備課

数 量 計 算 書

太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

【太寺上ノ丸44・22号線】

(本工事・附帯工事1:太寺上ノ丸44号線)

明石市都市局道路安全室道路整備課

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸44号線(本工事)			事業区分	工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要		
本工事費							
道路修繕							
撤去工							
アスファルト舗装版切断工							
アスファルト舗装版切断	t=10cm	数量算出根拠図より L=423.3m	420	m			
アスファルト舗装版切削							
アスファルト舗装版切削	t=10cm	数量算出根拠図より A=6123.0m ²	6,120	m ²			
殻運搬・処分							
ダンプトラック運搬	アスファルト殻	$V=6123.0 \times 0.10=612.3\text{m}^3$	612	m ³			
処分費	アスファルト殻		1	式			
舗装工							
アスファルト舗装工							
路盤							
路上路盤再生工	路盤再生材 t=10cm	数量算出根拠図より A=6123.0m ²	6,120	m ²			
ダンプトラック運搬	がれき類	91.9	91	m ³			
処分費	がれき類	192.9 t	1	式			

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸44号線(本工事)			事業区分	摘要		
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位			
舗装工							
アスファルト舗装工							
基層							
基層工	再生粗粒度AS t=5cm	数量算出根拠図より A=6123.0m ²	6,120	m ²			
(乳剤)	(プライムコート)						
表層							
排水性舗装工	ポーラスAS t=5cm	数量算出根拠図より A=2568.4m ²	2,560	m ²	夜間作業 導水パイプ設置有		
表層工	再生改質Ⅱ型密粒度AS t=5cm	数量算出根拠図より A=2486.8m ²	2,480	m ²	夜間作業		
(乳剤)	(タックコート)						

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸44号線(本工事)			事業区分			
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要		
区画線工							
区画線工							
区画線(溶融式)							
区画線工(溶融式)	実線 白色・W=15cm	数量算出根拠図より L=1978.3m L=1978.3-1338=640.3m	640	m	排水性舗装		
区画線工(溶融式)	実線 白色・W=15cm	L=669*2=1338m	1,330	m			
区画線工(溶融式)	破線 白色・W=15cm	数量算出根拠図より L=31.6m	31	m			
区画線工(溶融式)	実線 黄色・W=20cm	数量算出根拠図より L=452.7m	450	m	排水性舗装		
区画線工(溶融式)	実線 黄色・W=30cm	数量算出根拠図より L=669.2m	660	m			
区画線工(溶融式)	ゼブラ 白色・W=45cm	数量算出根拠図より L=103.8m	100	m			
区画線工(溶融式)	矢印記号文字 白色・15cm換算	数量算出根拠図より L=216.4m	210	m			
道路付属施設工							
道路付属物工							
道路鋏							
撤去・設置	大型鋏		55	個			

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸44号線(附带工事)			事業区分	摘要		
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位			
本工事費							
道路修繕							
撤去工							
アスファルト舗装版切断工							
アスファルト舗装版切断	t=5cm	数量算出根拠図より L=39.3m	39	m			
アスファルト舗装版切削							
アスファルト舗装版切削	t=5cm	A=193.88m ²	193	m ²			
殻運搬・処分							
ダンプトラック運搬(切削)	アスファルト殻	V=193.9×0.05=9.70m ³	9	m ³			
処分費(切削)	アスファルト殻		1	式			
撤去工							
アスファルト舗装版取壊し							
アスファルト舗装版取壊し	t=5cm	A=27.70+44.00+72.20+117.93 +13.13+35.72=310.68m ²	310	m ²			
殻運搬・処分							
ダンプトラック運搬	アスファルト殻	V=310.7×0.05=15.5m ³	15	m ³			
処分費	アスファルト殻		1	式			

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸44号線(附带工事)			事業区分			
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要		
舗装工							
アスファルト舗装工							
表層							
排水性舗装工	ポーラスAS t=5cm	舗装工詳細図⑨より A=193.9m ²	193	m ²	夜間作業 導水パイプ設置有		
表層工	再生改質Ⅱ型密粒度AS t=5cm	舗装工詳細図⑤より A=1067.9m ²	1,060	m ²	夜間作業		
(乳剤)	(タックコート)						
表層工	再生改質Ⅱ型密粒度AS t=5cm	舗装工詳細図⑫より A=35.72m ²	35	m ²	昼間作業		
(乳剤)	(プライムコート)						
表層工	再生密粒度AS t=5cm	A=40.83m ²	40	m ²	昼間作業		
(乳剤)	(プライムコート)						
表層工(歩道)	再生細粒度AS t=5cm	A=44.00m ²	44	m ²	昼間作業		
(乳剤)	(プライムコート)						
表層工(歩道)	開粒度AS t=3cm	A=190.13m ²	190	m ²	昼間作業		
(乳剤)	(なし)						
不陸整正工	粒調碎石補充 t=30	A=35.72+40.83=76.55m ²	76	m ²	昼間作業		
不陸整正工	再生切込碎石補充 t=30	A=44.00+190.13=234.13m ²	234	m ²	昼間作業		

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸44号線(附带工事)			事業区分			
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要		
構造物工							
構造物工							
構造物工							
L型街渠(撤去)		L=92.20m	92	m			
L型街渠(新設)	PGF515A型	L=92.20m	92	m			
防護柵工							
防止柵工							
転落(横断)防止柵工							
撤去・設置		L=3.0m*2	6	m			
区画線工							
区画線工							
区画線(溶融式)							
区画線工(溶融式)	ゼブラ 白色・W=45cm	舗装工詳細図⑫より L=24.0m	24	m			

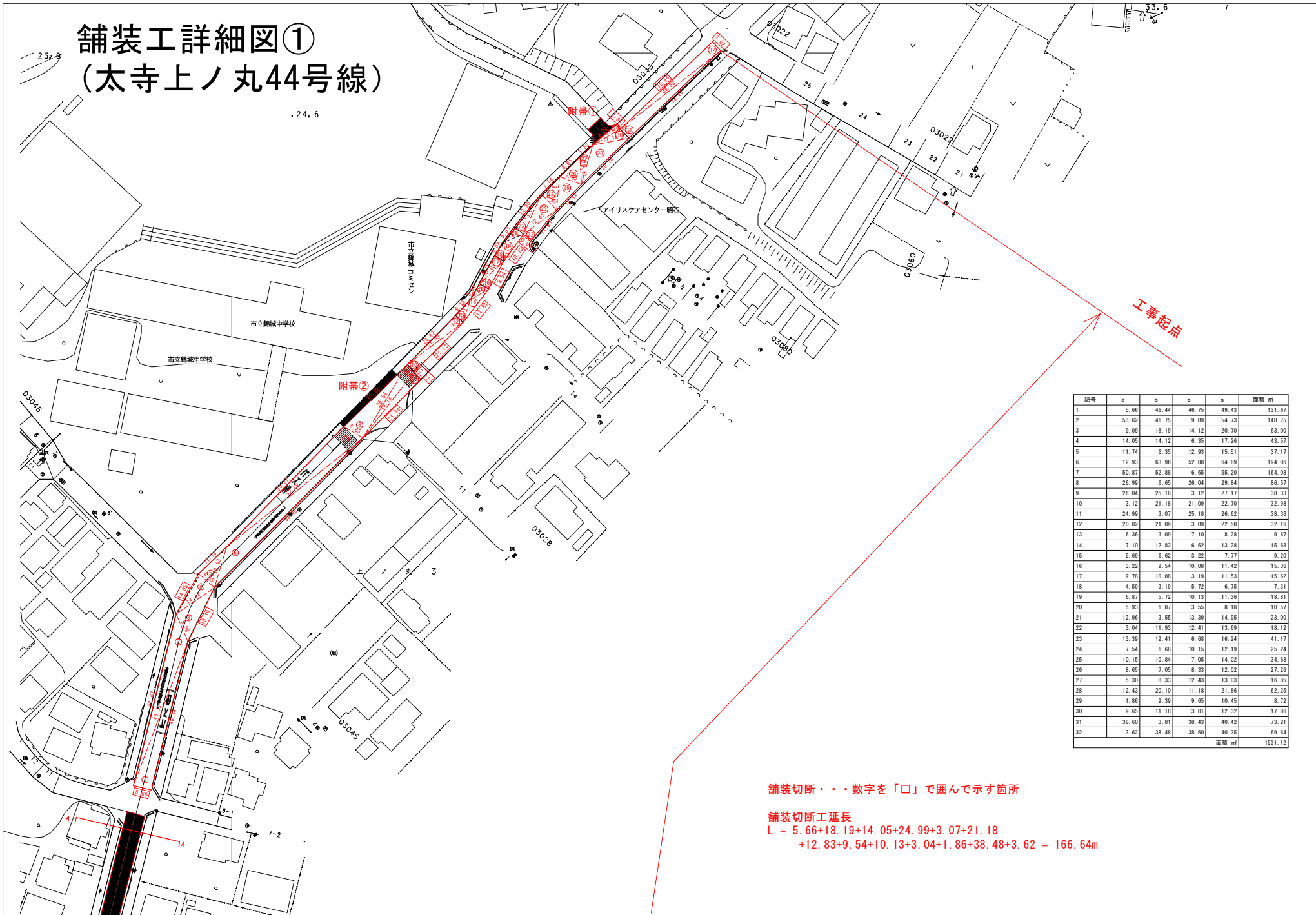
舗装工詳細図集計表(太寺上ノ丸44号線)

舗装工詳細図番号	本工事				附帯工事							
	舗装切断	表層t=50	表層t=50	路上路盤再生	舗装切断	表層t=50	表層t=50	表層t=50	表層t=50	表層t=30	防護柵	街渠修繕
	t=100	排水性As	改質II As	t=100	t=50	排水性As	改質II As	密粒As	細粒As	開粒As	横断防止柵	L型街渠
m	m2	m2	m2	m	m2	m2	m2	m2	m2	箇所	m	
①	166.64	1531.12		1531.12								
②	41.07	722.74		722.74							1.00	
③	120.46	314.53		314.53								
④	40.65		1692.64	1692.64								
⑤	54.46		794.12	1861.99			1067.87					
⑥					5.00			27.70				
⑦					4.00				44.00			
⑧					2.00					72.20		35.20
⑨					17.53	193.88					1.00	
⑩										117.93		57.00
⑪					4.00			13.13				
⑫					6.80		35.72					
合計	423.28	2568.39	2486.76	6123.02	39.33	193.88	1103.59	40.83	44.00	190.13	2.00	92.20
備考											L3000*H900	

本線施工面積	6123.02	m2
取合部等施工面積	504.56	m2
合計	6627.58	m2

舗装工詳細図① (太寺上ノ丸44号線)

・ 24.6



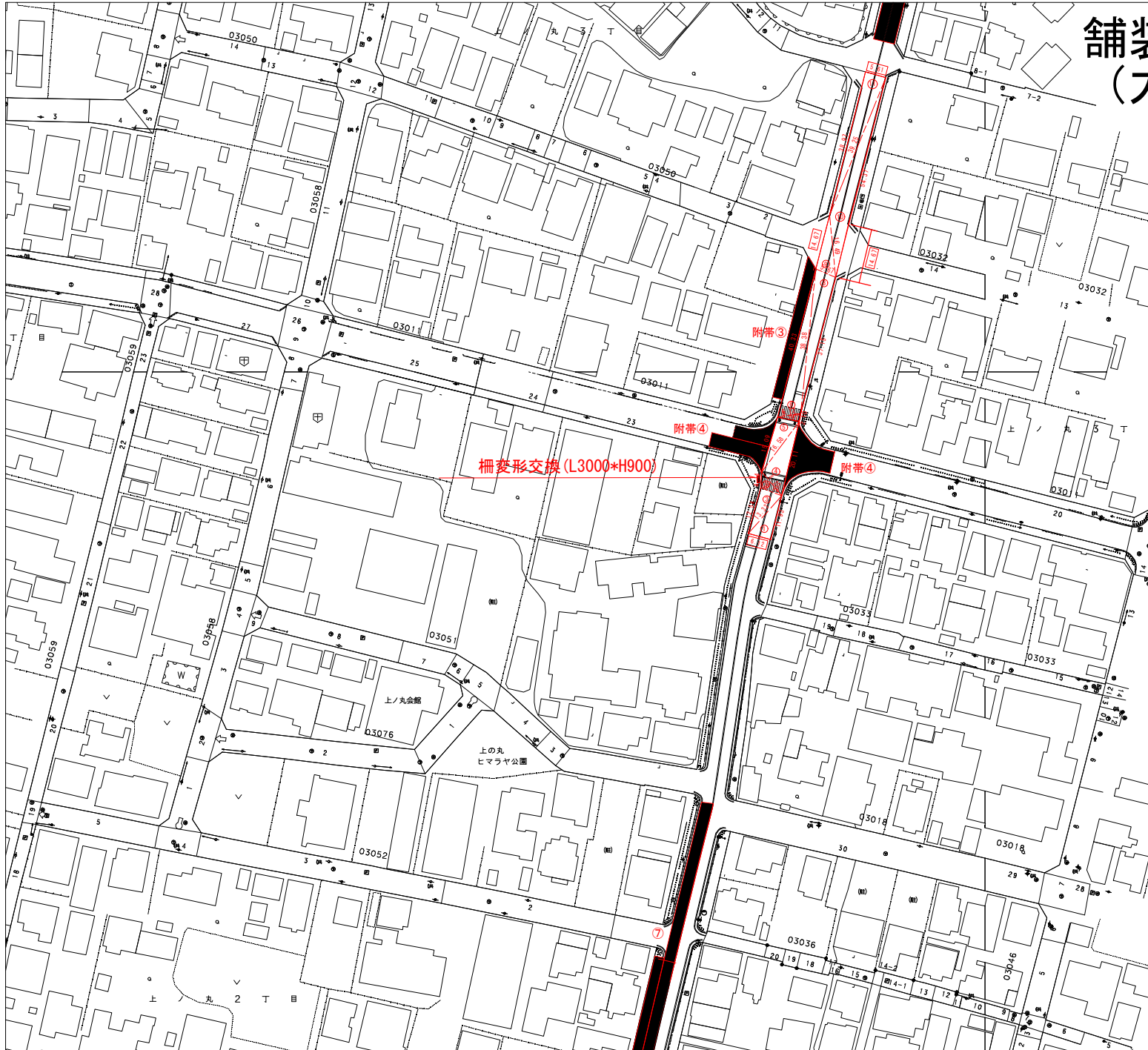
記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	5.66	46.44	46.75	49.43	131.67
2	53.62	46.75	9.09	54.73	148.75
3	9.09	18.19	14.12	20.70	63.00
4	14.05	14.12	6.35	17.26	43.57
5	11.74	6.35	12.93	15.51	37.17
6	12.93	63.96	52.88	64.89	194.06
7	50.87	52.88	6.65	55.20	164.08
8	26.99	6.65	26.04	29.84	86.57
9	26.04	25.18	3.12	27.17	38.33
10	3.12	21.18	21.09	22.70	32.98
11	24.99	3.07	25.18	26.62	38.36
12	20.82	21.09	3.09	22.50	32.16
13	6.36	3.09	7.10	8.28	9.87
14	7.10	12.83	6.62	13.28	15.68
15	5.69	6.62	3.22	7.77	9.20
16	3.22	9.54	10.08	11.42	15.36
17	9.78	10.08	3.19	11.53	15.62
18	4.59	3.19	5.72	6.75	7.31
19	6.87	5.72	10.13	11.36	18.81
20	5.93	6.87	3.55	8.18	10.57
21	12.96	3.55	13.39	14.95	23.00
22	3.04	11.93	12.41	13.69	18.12
23	13.39	12.41	6.68	16.24	41.17
24	7.54	6.68	10.15	12.19	25.24
25	10.15	10.84	7.05	14.02	34.68
26	8.65	7.05	8.33	12.02	27.26
27	5.30	8.33	12.43	13.03	16.85
28	12.43	20.10	11.18	21.86	62.25
29	1.86	9.39	9.65	10.45	8.72
30	9.65	11.18	3.81	12.32	17.86
31	38.60	3.81	38.43	40.42	73.21
32	3.62	38.48	38.60	40.35	69.64
				面積 m ²	1531.12

舗装切断・・・数字を「□」で囲んで示す箇所

舗装切断工延長

$$L = 5.66+18.19+14.05+24.99+3.07+21.18 \\ +12.83+9.54+10.13+3.04+1.86+38.48+3.62 = 166.64m$$

舗装工詳細図② (太寺上ノ丸44号線)



記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	11.93	13.33	6.12	15.69	36.50
2	5.95	8.20	4.14	9.15	11.81
3	13.33	5.95	12.54	15.91	37.12
4	20.11	16.58	8.20	22.45	66.29
5	16.58	5.81	15.09	18.74	43.71
6	6.12	38.38	40.33	42.42	114.03
7	2.10	6.12	5.81	7.02	6.13
8	37.15	5.67	38.38	40.60	104.22
9	5.67	16.49	14.67	18.42	41.23
10	54.37	39.25	16.49	55.06	152.21
11	5.61	38.97	39.25	41.92	109.49
				面積 m ²	722.74

舗装切断・・・数字を「□」で囲んで示す箇所

舗装切断工延長
 $L = 6.12 + 14.67 + 14.67 + 5.61 = 41.07\text{m}$

舗装工詳細図③ (太寺上ノ丸44号線)

排水性As

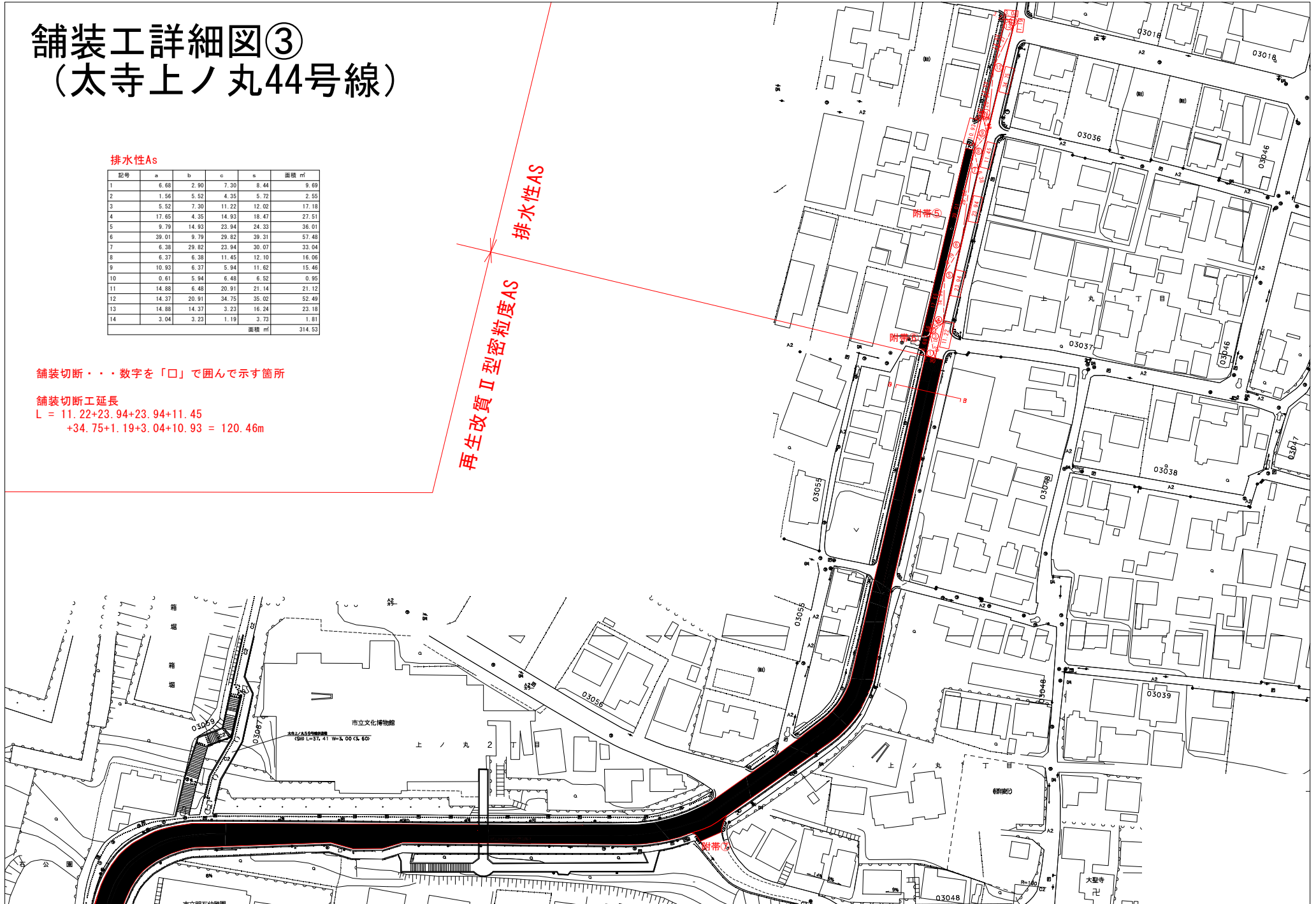
記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	6.68	2.90	7.30	8.44	9.69
2	1.56	5.52	4.35	5.72	2.55
3	5.52	7.30	11.22	12.02	17.18
4	17.65	4.35	14.93	18.47	27.51
5	9.79	14.93	23.94	24.33	36.01
6	39.01	9.79	29.82	39.31	57.48
7	6.38	29.82	23.94	30.07	33.04
8	6.37	6.38	11.45	12.10	16.06
9	10.93	6.37	5.94	11.62	15.46
10	0.61	5.94	6.48	6.52	0.95
11	14.88	6.48	20.91	21.14	21.12
12	14.37	20.91	34.75	35.02	52.49
13	14.88	14.37	3.23	16.24	23.18
14	3.04	3.23	1.19	3.73	1.81
	面積 m ²				314.53

舗装切断・・・数字を「口」で囲んで示す箇所

舗装切断工延長

$$L = 11.22 + 23.94 + 23.94 + 11.45 \\ + 34.75 + 1.19 + 3.04 + 10.93 = 120.46m$$

排水性As
再生改質Ⅱ型密粒度As



舗装工詳細図④ (太寺上ノ丸44号線)

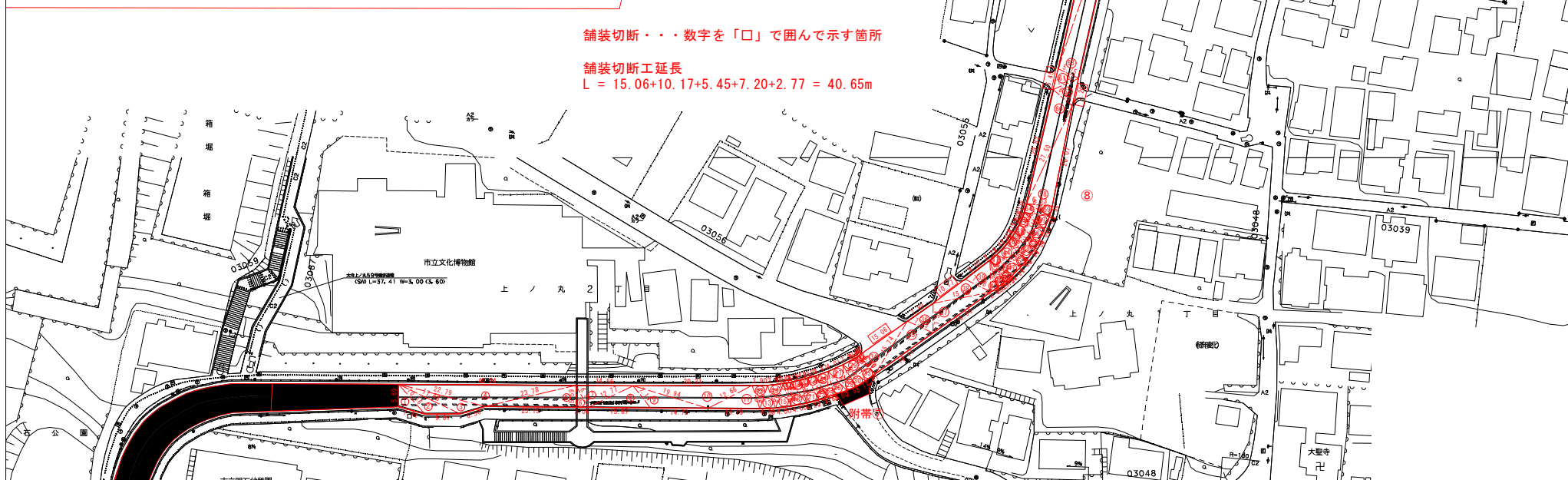
記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	7.04	10.16	5.69	11.45	19.37
2	9.01	17.48	10.16	18.33	34.44
3	6.58	22.79	17.48	23.43	38.77
4	22.79	23.78	45.24	45.91	125.45
5	23.15	5.59	23.78	26.26	64.70
6	3.06	6.39	5.59	7.52	8.55
7	6.39	12.77	14.56	16.86	40.75
8	15.87	7.14	12.77	17.89	44.60
9	14.72	19.94	7.14	20.90	41.31
10	19.94	12.66	30.31	31.46	88.52
11	13.19	6.28	12.66	16.07	39.31
12	6.28	6.32	3.90	8.25	11.68
13	4.00	6.23	6.32	8.28	11.93
14	6.23	6.61	3.97	8.41	12.10
15	4.00	6.18	6.61	8.40	12.12
16	6.18	6.05	0.86	6.55	2.63
17	6.05	6.13	1.11	6.65	3.39
18	4.00	6.70	6.13	8.42	12.11
19	6.70	6.11	2.54	7.68	7.79
20	6.11	6.38	1.95	7.22	5.96
21	3.23	6.24	6.38	7.93	9.88
22	6.24	6.20	2.03	7.24	6.26
23	2.27	6.13	6.20	7.30	6.87
24	6.13	6.52	3.47	8.06	10.49
25	1.68	6.14	6.52	7.17	5.13
26	3.60	6.83	6.14	8.29	11.05
27	6.83	6.65	4.01	8.75	12.93
28	2.55	6.53	6.65	7.87	8.27
29	7.07	6.24	3.97	8.69	12.50
30	2.71	7.07	6.53	8.16	8.89
31	6.31	6.20	0.60	6.56	1.88
32	6.20	6.20	0.30	6.35	0.93
33	3.11	6.31	6.24	7.88	9.53
34	6.20	15.74	15.06	18.50	46.48
35	18.11	7.23	15.74	20.54	56.47

記号	a	b	c	s	面積 m ²
36	7.23	7.54	7.99	11.38	24.79
37	18.00	15.00	7.54	20.27	55.56
38	15.00	7.38	10.17	16.28	33.66
39	7.38	8.20	8.02	11.80	26.64
40	2.00	7.29	8.20	8.75	6.89
41	6.85	6.72	2.12	7.85	7.13
42	2.27	6.78	7.29	8.17	7.68
43	0.75	6.74	6.78	7.14	2.56
44	6.93	7.05	4.42	9.20	14.65
45	1.34	6.85	6.74	7.47	4.55
46	6.55	6.98	1.47	7.50	4.73
47	3.64	6.93	6.72	8.65	11.99
48	6.60	6.55	1.41	7.28	4.61
49	6.50	6.79	2.52	7.91	8.21
50	2.00	6.55	7.05	7.80	6.51
51	6.58	6.37	1.50	7.23	4.81
52	6.37	6.68	1.62	7.34	5.18
53	3.99	6.60	6.98	8.79	12.93
54	6.60	6.67	2.36	7.82	7.74
55	1.50	6.50	6.55	7.28	4.89
56	4.00	6.58	6.79	8.69	12.78
57	3.65	6.60	6.68	8.47	11.69
58	26.07	27.50	6.63	30.10	86.04
59	2.38	6.63	6.67	7.84	7.78
60	27.50	6.40	29.82	31.86	84.94
61	7.10	5.75	5.45	9.15	15.36
62	7.20	7.10	6.40	10.35	20.46
63	55.61	54.69	5.75	58.03	156.59
64	54.69	5.52	54.28	57.30	150.37
65	5.52	11.24	9.81	13.29	27.14
66	5.54	5.58	0.63	5.88	1.77
67	10.29	5.55	11.24	13.54	28.44
68	0.19	5.54	5.55	5.64	0.53
				面積 m ²	1692.84

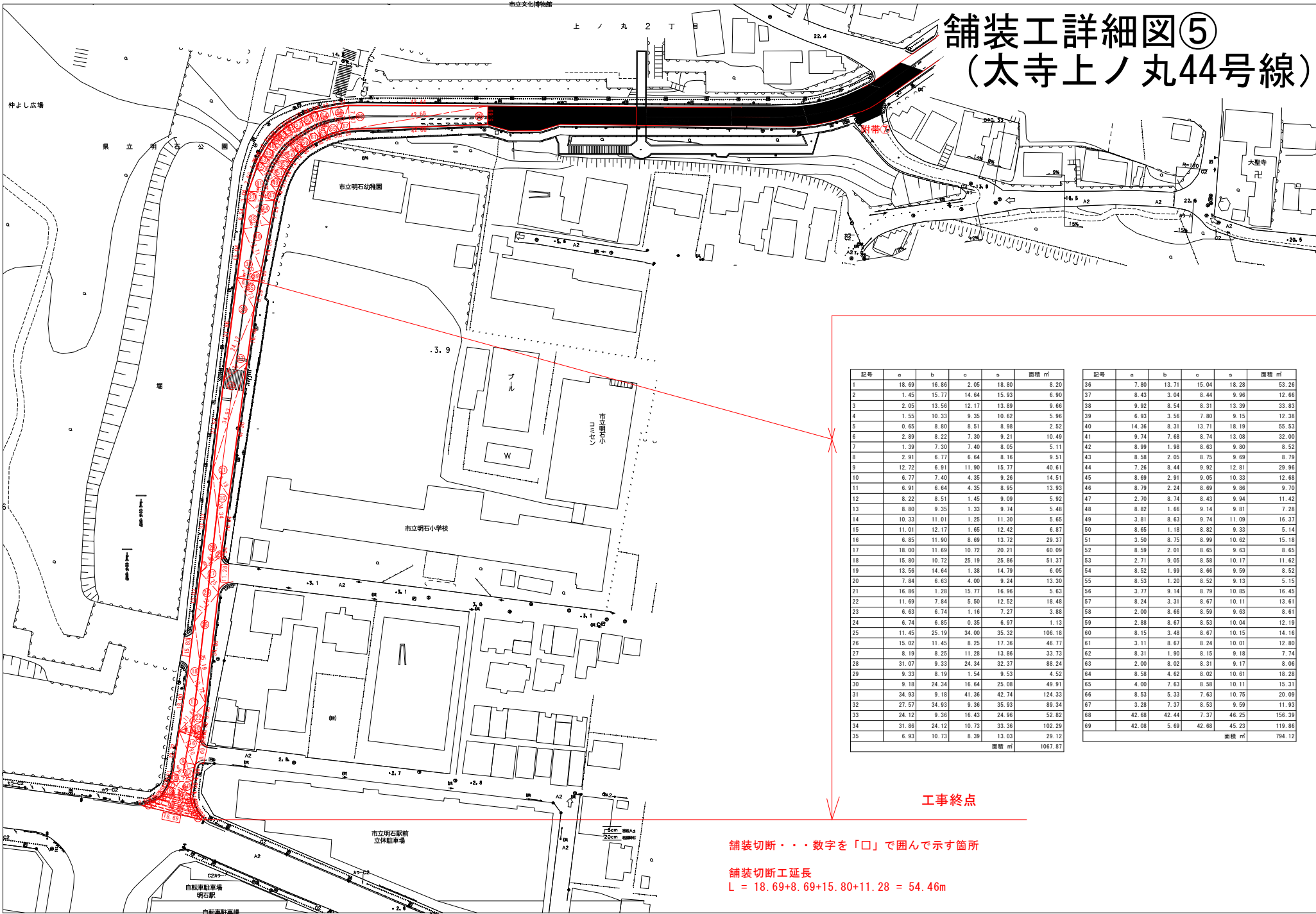
排水性AS
改質性AS

舗装切断・・・数字を「口」で囲んで示す箇所

舗装切断工延長
L = 15.06+10.17+5.45+7.20+2.77 = 40.65m



舗装工詳細図⑤ (太寺上ノ丸44号線)



記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	18.69	16.86	2.05	18.80	8.20
2	1.45	15.77	14.64	15.93	6.90
3	2.05	13.56	12.17	13.89	5.66
4	1.55	10.33	9.35	10.62	5.96
5	0.65	8.80	8.51	8.98	2.52
6	2.89	8.22	7.30	9.21	10.49
7	1.39	7.20	7.40	8.05	5.11
8	2.91	6.77	6.64	8.16	9.51
9	12.72	6.91	11.90	15.77	40.61
10	6.77	7.40	4.35	9.26	14.51
11	6.91	6.64	4.35	8.65	13.92
12	8.22	8.51	1.45	9.09	5.92
13	8.80	9.35	1.33	9.74	5.48
14	10.33	11.01	1.25	11.30	6.65
15	11.01	12.17	1.65	12.42	6.87
16	6.85	11.90	9.69	13.72	29.37
17	18.00	11.69	10.72	20.21	60.09
18	15.80	10.72	25.19	25.86	51.37
19	13.56	14.64	1.38	14.79	6.05
20	7.84	6.63	4.00	9.24	13.30
21	16.86	1.28	15.77	16.96	5.63
22	11.69	7.84	5.50	12.52	18.48
23	6.63	6.74	1.16	7.27	3.88
24	6.74	6.85	0.35	6.97	1.13
25	11.45	25.19	34.00	35.32	106.18
26	15.02	11.45	8.25	17.36	46.77
27	8.19	8.25	11.28	13.86	33.73
28	31.07	9.33	24.34	32.37	88.24
29	9.33	8.19	1.54	9.53	4.52
30	9.18	24.34	16.64	25.08	49.91
31	34.93	9.18	41.36	42.74	124.33
32	27.57	34.93	9.36	35.93	89.34
33	24.12	9.36	16.43	24.96	52.82
34	31.86	24.12	10.73	33.36	102.29
35	6.93	10.73	8.39	13.03	29.12
					面積 m ² 1067.87

記号	a	b	c	s	面積 m ²
36	7.80	13.71	15.04	18.28	63.26
37	8.43	3.04	8.44	9.96	12.66
38	9.92	8.54	8.31	13.39	33.83
39	6.93	3.56	7.80	9.15	12.38
40	14.36	8.31	13.71	18.19	55.53
41	9.74	7.88	8.74	13.08	32.00
42	8.99	1.98	8.63	9.80	8.52
43	8.58	2.05	8.75	9.69	8.79
44	7.26	8.44	9.92	12.81	29.96
45	8.69	2.91	9.05	10.33	12.68
46	8.79	2.24	8.69	9.86	9.70
47	2.70	8.74	8.43	9.94	11.42
48	8.82	1.66	9.14	9.81	7.28
49	3.81	8.63	9.74	11.09	16.37
50	8.65	1.18	8.82	9.33	5.14
51	3.50	8.75	8.99	10.62	15.18
52	8.59	2.01	8.65	9.63	8.65
53	2.71	9.05	8.58	10.17	11.62
54	8.52	1.99	8.66	9.59	8.52
55	8.53	1.20	8.52	9.13	5.15
56	3.77	9.14	8.79	10.85	16.45
57	8.24	3.31	8.67	10.11	13.61
58	2.00	8.66	8.59	9.63	8.61
59	2.88	8.67	8.53	10.04	12.19
60	8.15	3.48	8.67	10.15	14.16
61	3.11	8.67	8.24	10.01	12.80
62	8.31	1.90	8.15	9.18	7.74
63	2.00	8.02	8.31	9.17	8.06
64	8.58	4.62	8.02	10.61	18.28
65	4.00	7.63	8.58	10.11	15.31
66	8.53	5.33	7.63	10.75	20.09
67	3.28	7.37	8.53	9.59	11.93
68	42.68	42.44	7.37	46.25	156.39
69	42.08	5.69	42.68	45.23	119.86
					面積 m ² 794.12

工事終点

舗装切断・・・数字を「□」で囲んで示す箇所

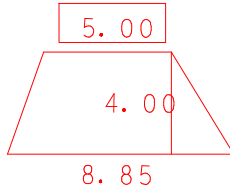
舗装切断工延長
 $L = 18.69 + 8.69 + 15.80 + 11.28 = 54.46m$

数量算出根拠図

舗装工詳細図⑥
(太寺上ノ丸44号線)

附帯①

舗装切断工



表層工

$$(5.00 + 8.85) / 2 * 4.00 = 27.7m^2$$

(再生密粒度アスコント=50)

市立錦城中学校

舗装工詳細図⑦
(太寺上ノ丸44号線)

附帯②

2.00

舗装切断工

22.00

2.00

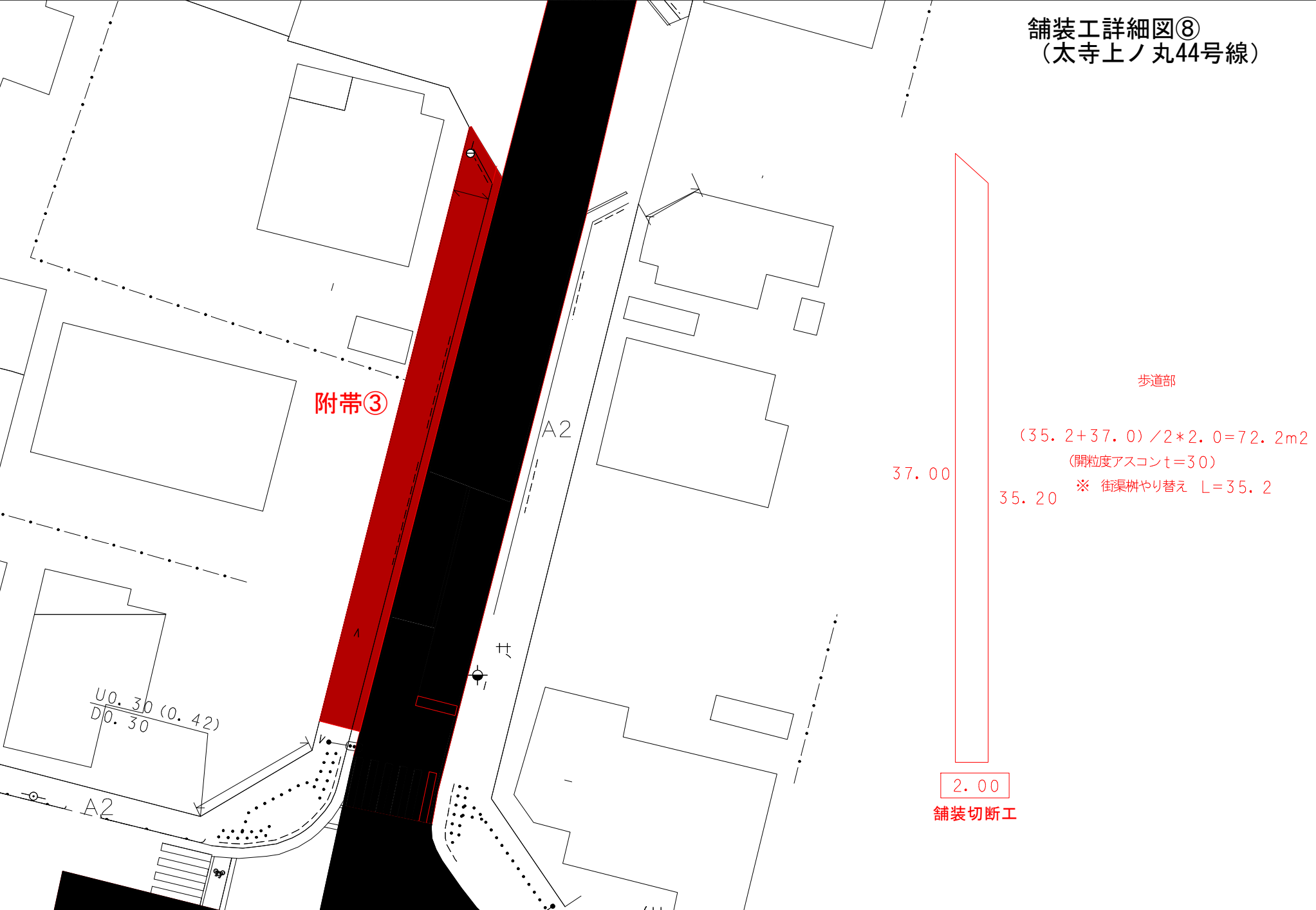
舗装切断工

歩道部

$$22.00 \times 2.00 = 44.00\text{m}^2$$

(再生細粒度アスコン t=50)

舗装工詳細図⑧
(太寺上ノ丸44号線)



附帯③

A2

歩道部

$(35.2 + 37.0) / 2 * 2.0 = 72.2 \text{ m}^2$
(開粒度アスコン t=30)

※ 街渠柵やり替え L=35.2

37.00

35.20

2.00

舗装切断工

U0.30 (0.42)
D0.30

A2

舗装工詳細図⑨ (太寺上ノ丸44号線)

舗装切断・・・数字を「口」で囲んで示す箇所

舗装切断工延長
 $L = 3.30 + 5.50 + 3.12 + 5.61 = 17.53m$

表層工

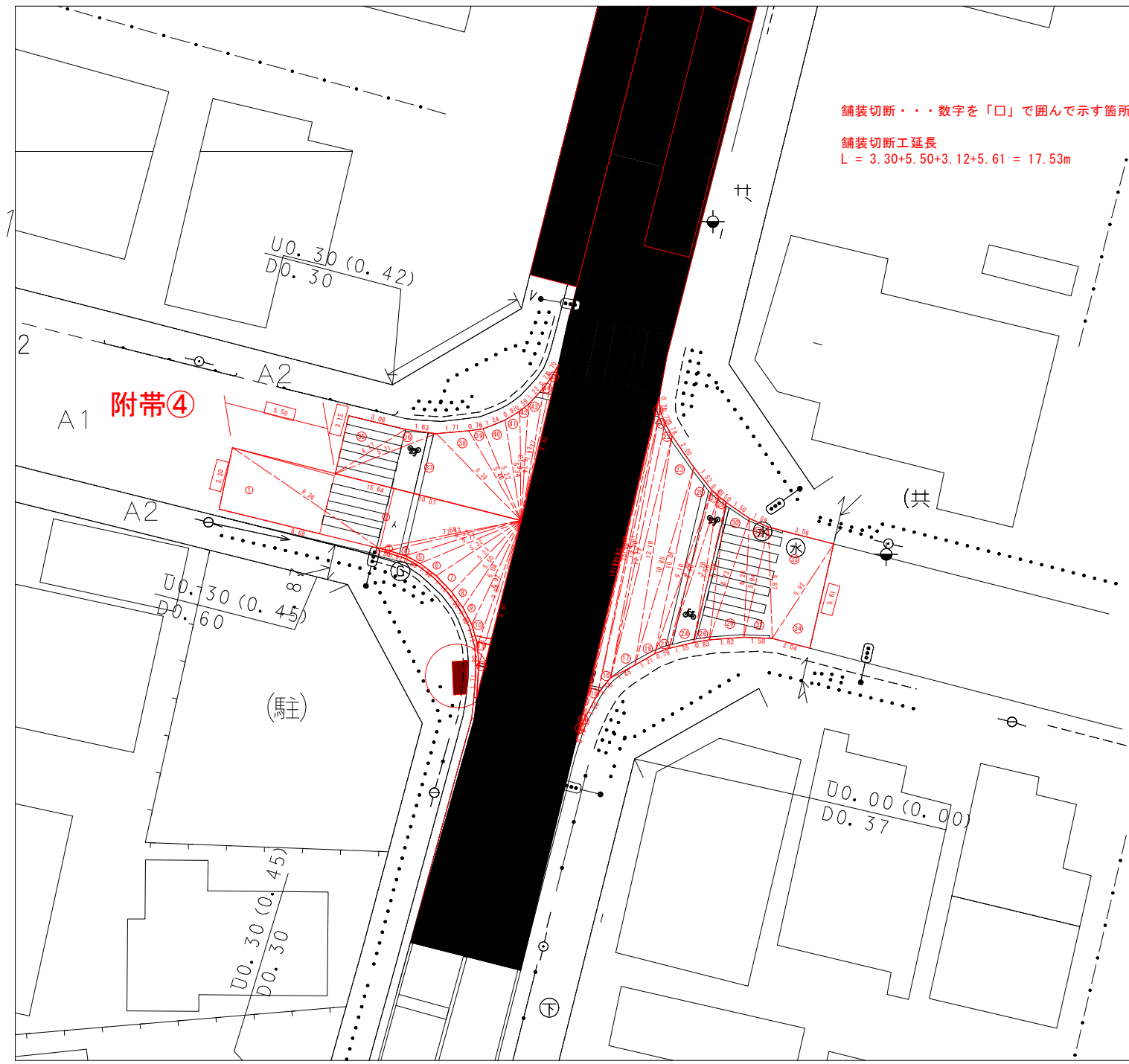
記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	9.36	3.30	8.88	10.67	14.32
2	15.64	9.36	7.58	16.29	25.28
3	7.13	7.58	0.50	7.61	0.88
4	6.35	7.13	0.92	7.20	1.64
5	5.77	6.35	0.86	6.49	1.92
6	5.32	5.77	1.08	6.09	2.74
7	5.23	5.32	1.16	5.86	3.06
8	5.50	5.23	1.02	5.88	2.66
9	6.04	5.50	1.00	6.27	2.42
10	6.92	6.04	1.12	7.04	2.24
11	7.94	6.92	1.08	7.97	1.32
12	9.61	7.94	1.71	9.63	1.61
				面積 m ²	60.09

記号	a	b	c	s	面積 m ²
13	17.91	18.61	0.71	18.62	1.54
14	17.42	17.91	0.50	17.92	1.25
15	15.97	17.42	1.50	17.45	3.52
16	14.31	15.97	1.10	15.35	3.69
17	12.19	14.31	1.45	13.38	7.03
18	10.01	12.19	1.21	11.04	4.61
19	0.71	10.01	15.29	15.99	1.85
20	0.72	14.31	13.70	14.37	2.81
21	8.62	9.10	0.79	9.26	2.83
22	0.78	13.70	13.12	13.80	3.50
23	2.00	12.19	10.85	12.52	8.52
24	7.78	8.40	1.35	8.77	4.88
25	1.52	10.01	9.10	10.32	5.86
26	7.28	7.56	0.83	7.84	2.94
27	0.47	8.62	8.40	8.75	1.82
28	0.50	7.78	7.56	7.92	1.72
29	6.26	6.73	1.82	7.41	5.69
30	1.50	7.28	6.73	7.76	4.90
31	1.09	6.26	5.94	6.65	3.20
32	5.87	5.94	1.50	6.66	4.42
33	3.56	5.87	5.92	7.68	10.04
34	5.61	5.92	2.04	6.79	5.75
				面積 m ²	92.37

記号	a	b	c	s	面積 m ²
35	3.12	4.37	3.08	5.29	4.83
36	5.71	1.63	4.37	5.86	2.35
37	10.07	6.38	5.71	11.08	16.81
38	5.46	1.71	6.38	6.78	4.26
39	5.22	0.76	5.46	5.72	1.92
40	5.34	1.24	5.22	5.90	3.24
41	5.74	0.91	5.34	6.00	2.29
42	6.13	0.59	5.74	6.23	1.31
43	7.12	1.22	6.13	7.24	2.41
44	7.77	0.71	7.12	7.80	1.06
45	8.40	0.70	7.77	8.45	0.94
				面積 m ²	41.42

$A = 60.09 + 92.37 + 41.42 = 193.88m^2$

○ 柵菱形部交換 (L3000*H900)



舗装工詳細図⑩
(太寺上ノ丸44号線)

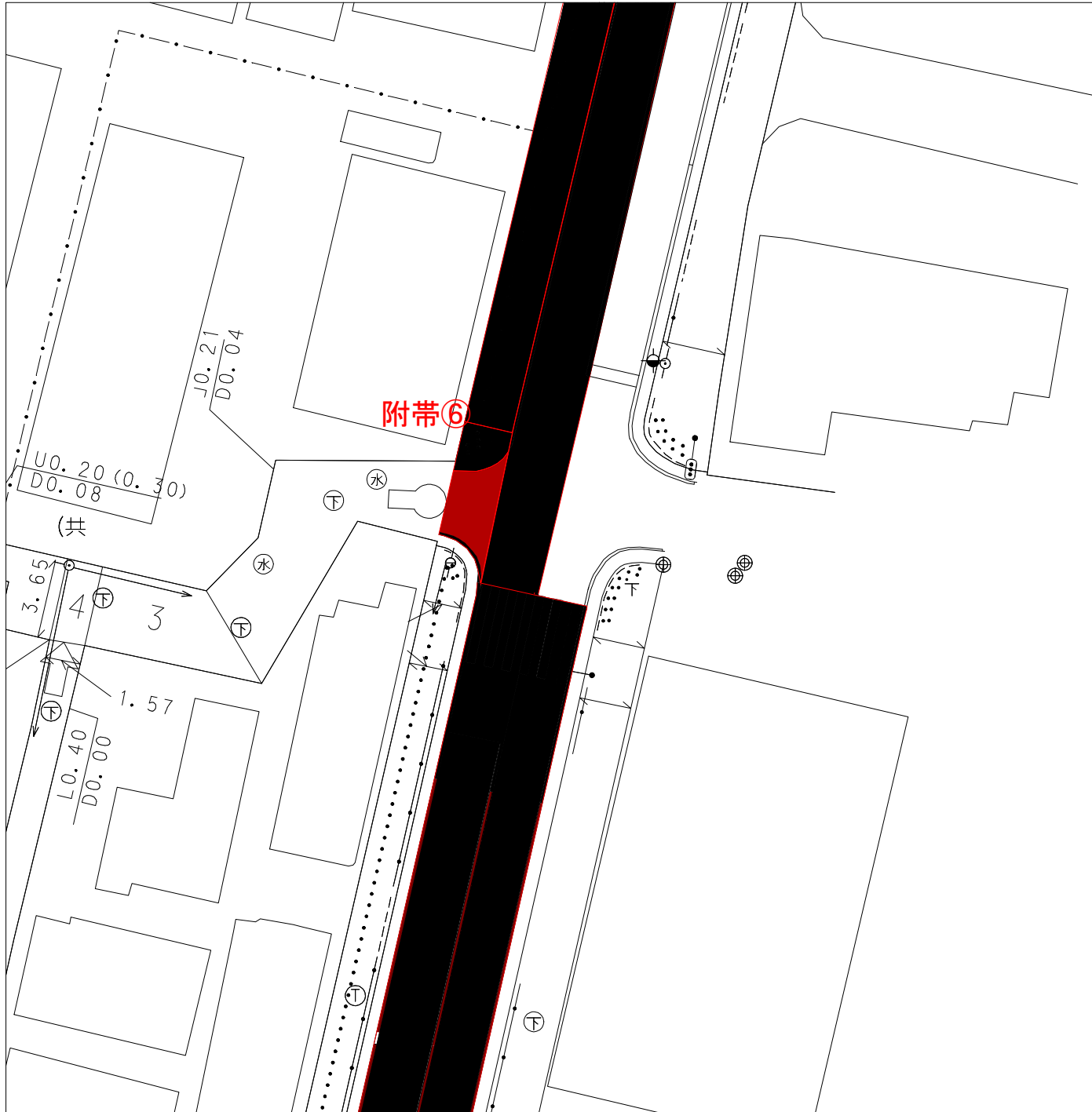


記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	1.82	2.43	0.73	2.49	0.42
2	1.46	1.82	0.41	1.85	0.18
3	2.43	31.14	32.55	33.06	31.49
4	1.15	1.46	0.33	1.47	0.07
5	0.87	1.15	0.31	1.17	0.08
6	0.66	0.87	0.22	0.88	0.04
7	0.34	0.66	0.32	0.66	0.00
8	37.59	6.79	31.14	37.76	36.28
9	21.57	27.98	6.79	28.17	27.48
10	0.50	2.66	2.28	2.72	0.40
11	3.41	21.57	18.78	21.88	19.71
12	0.46	1.76	1.36	1.79	0.18
13	0.33	0.93	0.61	0.94	0.04
14	2.66	3.41	1.04	3.56	1.10
15	0.24	0.61	0.37	0.61	0.00
16	0.93	1.36	0.46	1.38	0.11
17	1.76	2.00	0.27	2.02	0.14
18	2.00	2.28	0.34	2.31	0.21
				面積 m ²	117.93

開削深アスコン t=30mm

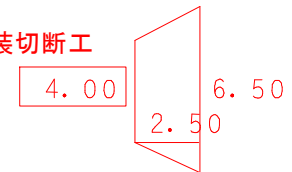
※ 街路樹やり替え L=57.0

舗装工詳細図⑪
(太寺上ノ丸44号線)



表層工

舗装切断工

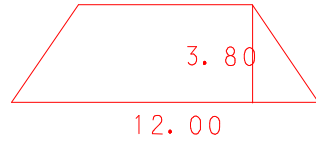


$(4.00 + 6.50) / 2 * 2.50 = 13.13m^2$
(再生密粒度アスコント=50)

舗装工詳細図⑫

舗装切断工

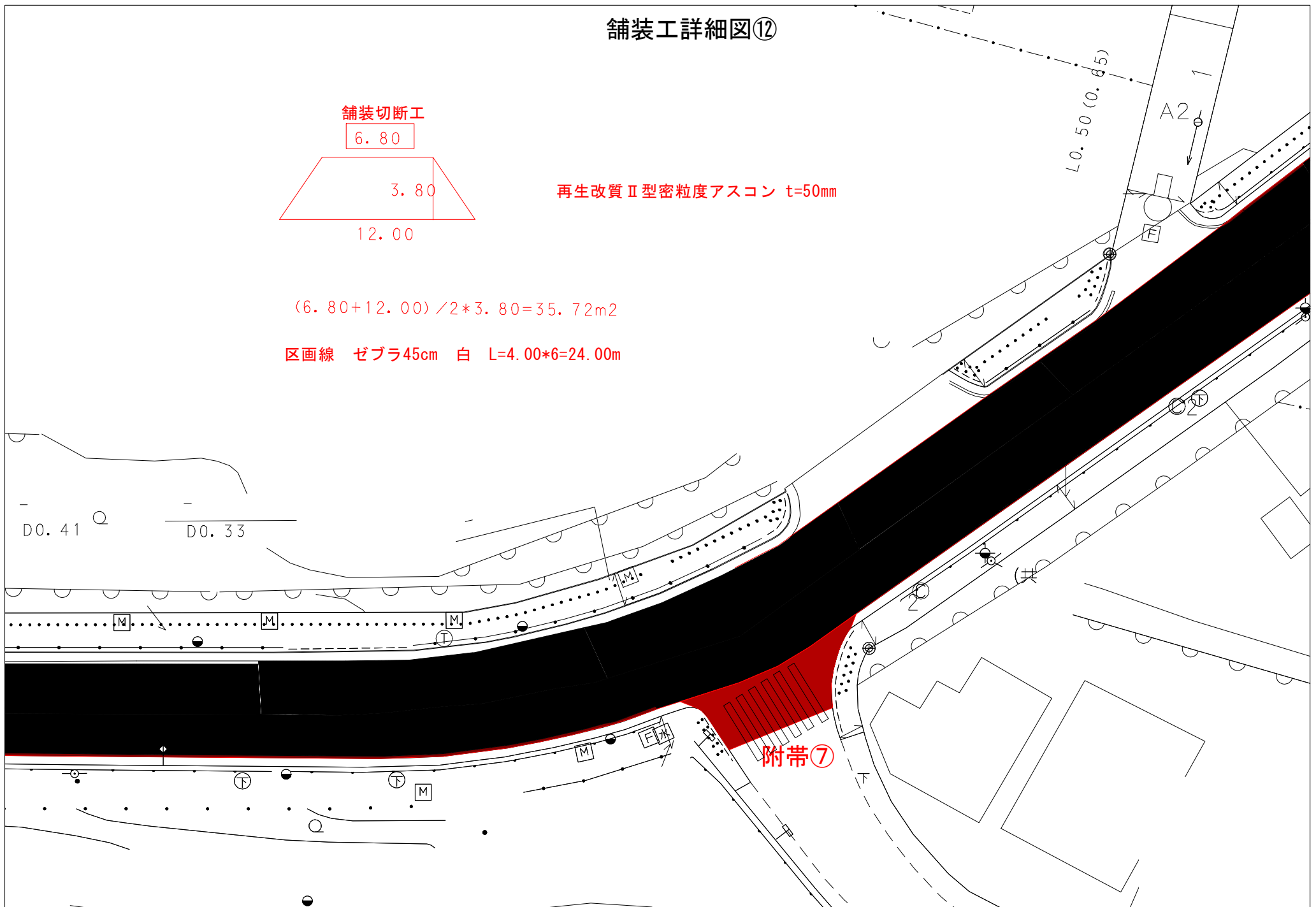
6.80



再生改質Ⅱ型密粒度アスコン t=50mm

$$(6.80 + 12.00) / 2 * 3.80 = 35.72\text{m}^2$$

区画線 ゼブラ45cm 白 L=4.00*6=24.00m



数 量 計 算 書

太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

【太寺上ノ丸44・22号線】

(附帯工事2:太寺上ノ丸22号線)

明石市都市局道路安全室道路整備課

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸22号線			事業区分	摘要		
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位			
本工事費							
道路修繕							
撤去工							
アスファルト舗装版切断工							
アスファルト舗装版切断	t=5cm	数量算出根拠図より L=70.3m	70	m			
アスファルト舗装版取壊し							
アスファルト舗装版取壊し	t=5cm	数量算出根拠図より A=2251.0m ²	2,250	m ²			
コンクリート構造物撤去	構造物取壊し工 (人力施工)	数量算出根拠図より V=0.13m ³	0.1	m ³			
殻運搬・処分							
ダンプトラック運搬	アスファルト殻	V=2251.0×0.05=112.55m ³	112	m ³			
処分費	アスファルト殻		1	式			
ダンプトラック運搬	コンクリート(無筋)殻		0.1	m ³			
処分費	コンクリート(無筋)殻		1	式			

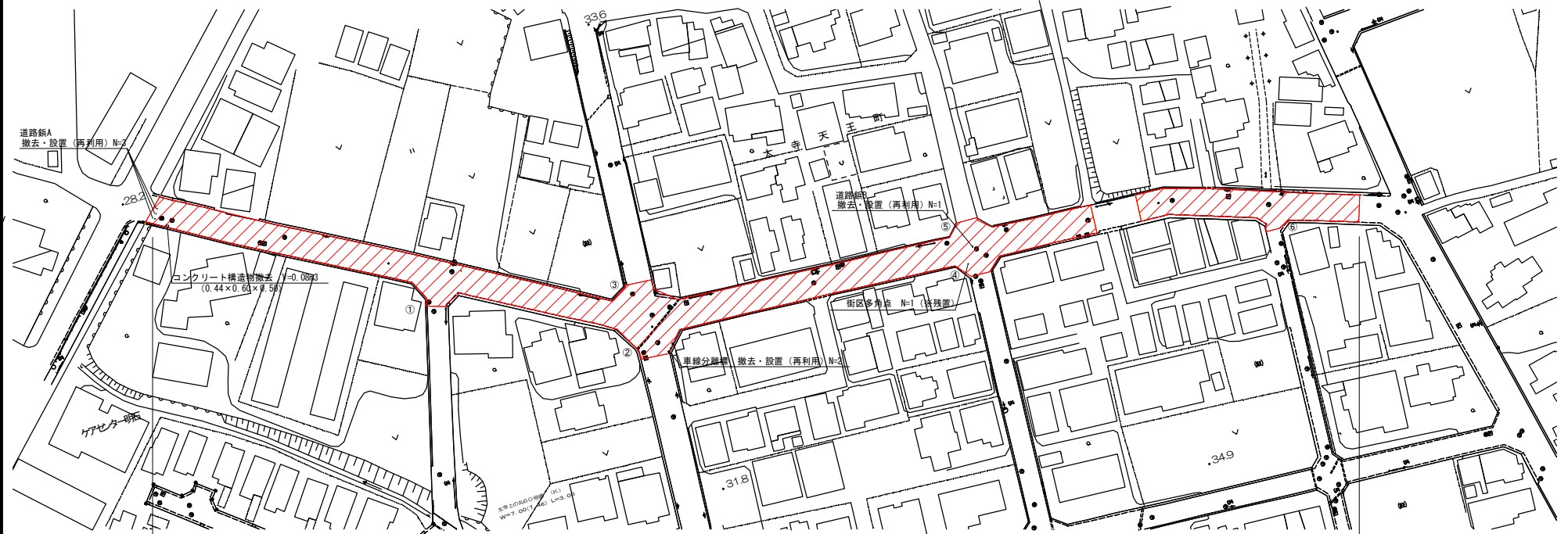
数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸22号線			事業区分			
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要		
舗装工							
アスファルト舗装工							
表層							
表層工	再生密粒度AS t=5cm	数量算出根拠図より A=2251.0m ²	2,250	m ²			
(乳剤)	(プライムコート)						
不陸整正工	粒調碎石補充 t=30	数量算出根拠図より A=2251.0m ²	2,250	m ²			
区画線工							
区画線工							
区画線(溶融式)							
区画線工(溶融式)	実線 白色・W=15cm	数量算出根拠図より L=282.7m	280	m			
区画線工(溶融式)	ゼブラ 白色・W=45cm	数量算出根拠図より L=14.6m	14	m			
区画線工(溶融式)	実線 黄色・W=15cm	数量算出根拠図より L=4.2m	4	m			
区画線工(溶融式)	矢印記号文字 白色・15cm換算	数量算出根拠図より L=76.9m	76	m			

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大寺上ノ丸44・22号線】太寺上ノ丸22号線			事業区分	摘要		
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位			
道路附属施設工							
道路附属物工							
道路鈔							
撤去・設置	大型鈔		4	個			
車線分離標							
撤去・設置	H=800		2	本			

舗装工平面図

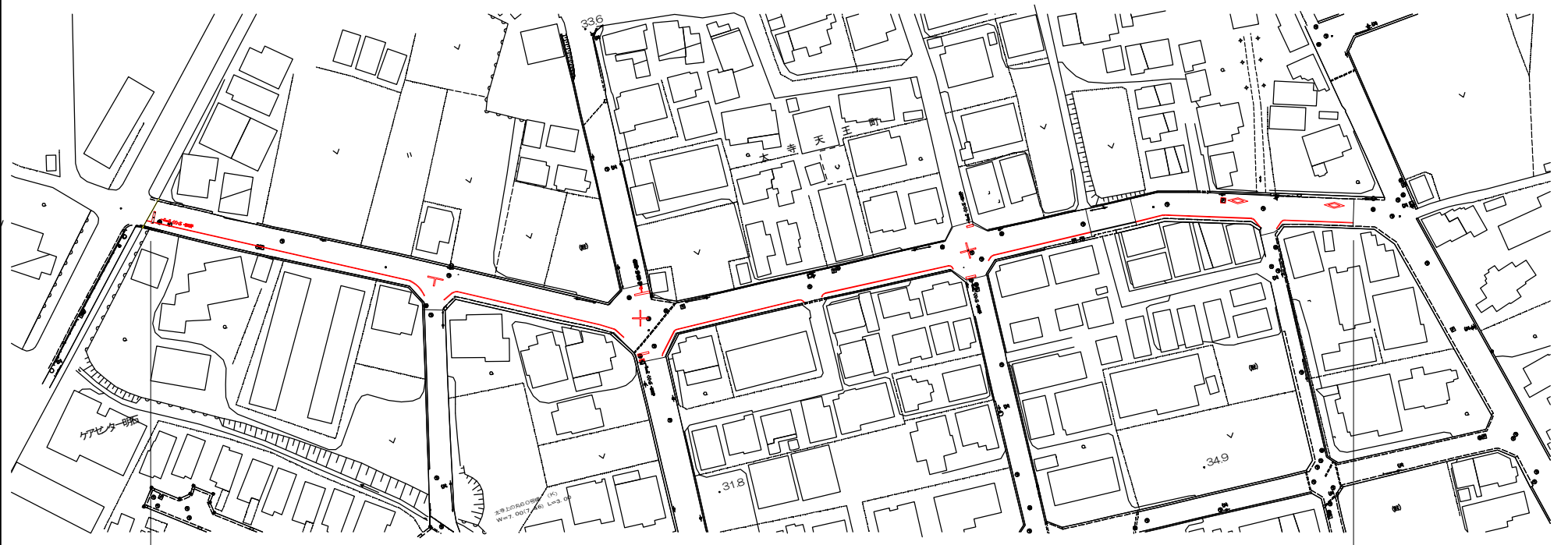


工事起点

工事終点

- 舗装版切断 (t=5cm) L=70.3m
- 舗装版破碎 (t=5cm) A=2251.0m²
- 舗装準備工 不陸整正 A=2251.0m²
- 表層工 (再生密粒アスコン (t=5cm)) A=2251.0m²
- コンクリート構造物撤去 V=0.13m³
- 車線分離標 撤去・設置 N=2
- 道路鉤撤去・設置 N=4

区画線工平面図



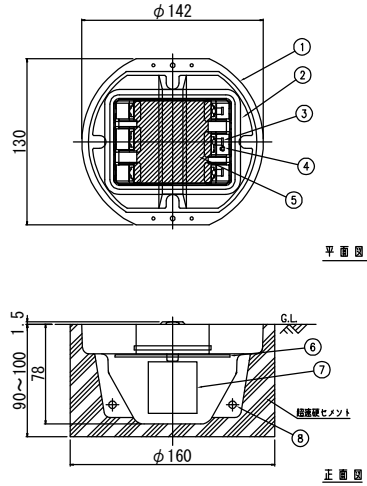
工事起点

工事終点

- 区画線工 実線 (白色) W=15cm L=282.7m
- 区画線工 ゼブラ (白色) W=45cm L= 14.6m
- 区画線工 実線 (黄色) W=15cm L= 4.2m
- 区画線工 矢印記号文字 (15cm換算) (白色) L=76.9m

小 構 造 物 図

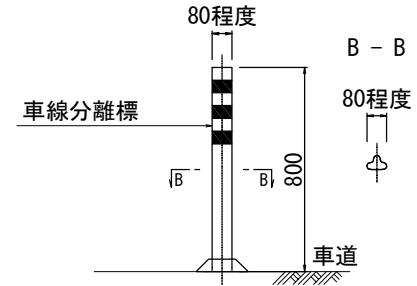
道路鋏A S=1:4



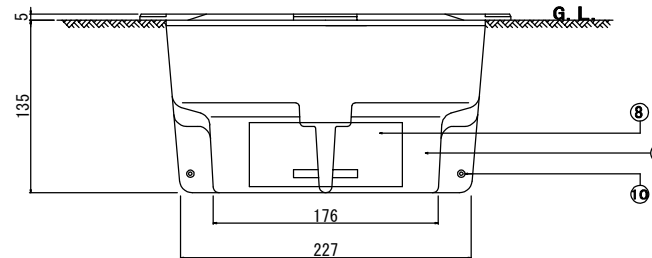
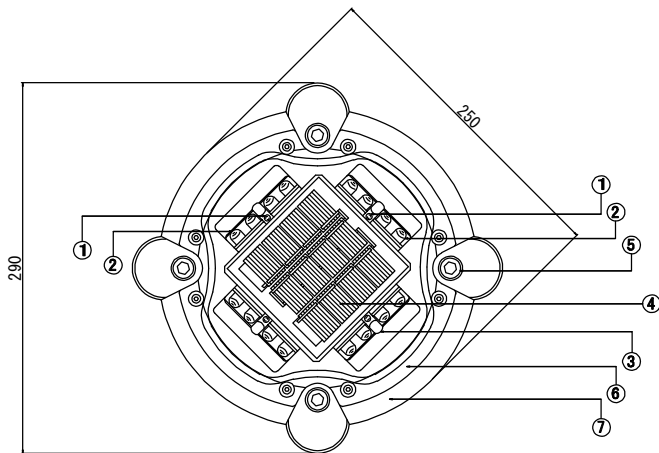
リニアポインタ NLT-WHS2			
品番	品名	数量	材質
1	本体ケース	1	アルミニウム合金
2	カバーレンズ	1	ポリカーボネート樹脂
3	発光素子	3	発光ダイオード
4	センサー	1	光センサー
5	太陽電池	1	シリコンソーラー
6	コントローラ	1	---
7	電源装置	1	電気二重層コンデンサ
8	接点ボルト	2	ステンレス

電気特性	
太陽電池	0.31W(3.3V-93mA)
蓄電装置	電気二重層コンデンサ
発光素子	高輝度発光ダイオード
点滅灯	自動点滅

車線分離標 S=1:20

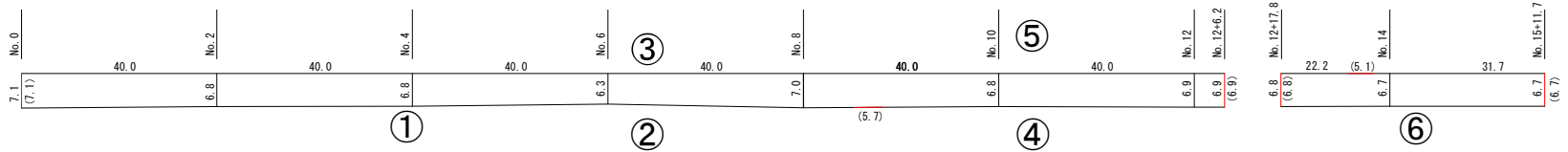
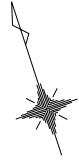


道路鋏B S=1:4



No.	部品名	材質	数量	仕様
1	L E D		4	φ5-赤色
2	L E D		16	φ10-赤色
3	光センサー		4	フォトトランジスタ
4	太陽電池	単結晶	1	0.8W
5	ボルト	SUS	4	M10六角穴付ボルト
6	発光部	PC	4	
7	本体	AL	1	AC-7A
8	二次電源	キャパシタ	1	2.5V
9	脚部	AL	1	AC-7A
10	アンカーピン	SUS	4	φ8×50

舗装工



太寺上ノ丸22号線

	単距離	幅員	平均幅員	面積
No.0	0.0	7.1		
No.2	40.0	6.8	6.95	278.0
No.4	40.0	6.8	6.80	272.0
No.6	40.0	6.3	6.55	262.0
No.8	40.0	7.0	6.65	266.0
No.10	40.0	6.8	6.90	276.0
No.12	40.0	6.9	6.85	274.0
No.12+6.2	6.2	6.9	6.90	42.8
No.12+17.8	0.0	6.8		0.0
No.14	22.2	6.7	6.75	149.9
No.15+11.7	31.7	6.7	6.70	212.4
本線部面積				2033.0

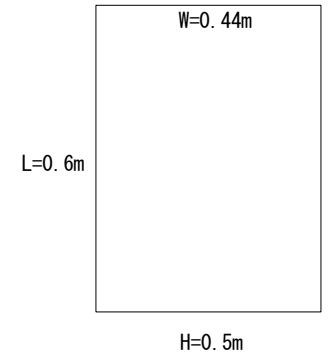
太寺上ノ丸22号線

	a	b	c	s	S
①	5.1	1.8	5.1	6.0	4.5
	5.1	5.1	0.7	5.5	1.8
	5.1	8.3	4.2	8.8	8.7
	8.3	5.5	12.1	13.0	19.5
②	15.6	6.7	14.2	18.3	47.6
	14.2	7.8	7.3	14.7	18.2
	7.3	6.9	2.1	8.2	7.2
③	6.5	2.4	7.1	8.0	7.8
	7.1	5.0	10.6	11.4	15.2
	10.6	16.1	6.5	16.6	22.4
④	11.3	8.7	4.8	12.4	19.6
	8.7	4.8	4.6	9.1	7.7
⑤	5.2	5.0	0.7	5.5	1.7
	5.0	4.1	8.1	8.6	8.3
	8.1	10.9	4.1	11.6	13.9
⑥	8.3	6.1	2.7	8.6	5.5
	6.1	3.3	3.6	6.5	4.9
	3.6	2.0	3.5	4.6	3.4
隅切部面積					218.0

太寺上ノ丸22号線
舗装版切断延長(m)

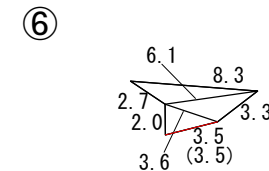
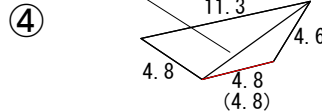
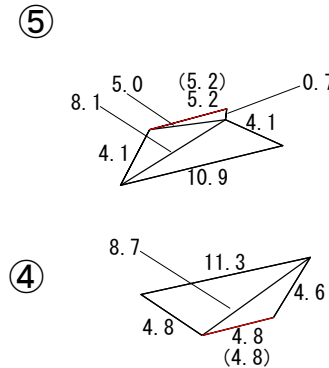
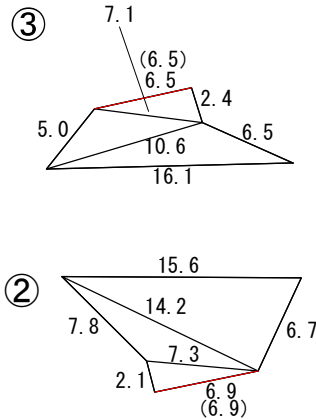
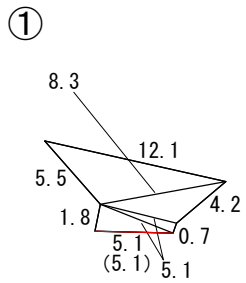
No.0	7.1
①	5.1
②	6.9
③	6.5
No.8+13.3	5.7
④	4.8
⑤	5.2
No.12+6.2	6.9
No.12+17.8	6.8
No.13+14.0	5.1
⑥	3.5
No.15+11.7	6.7
総延長	70.3

コンクリート構造物撤去 V=0.13m3

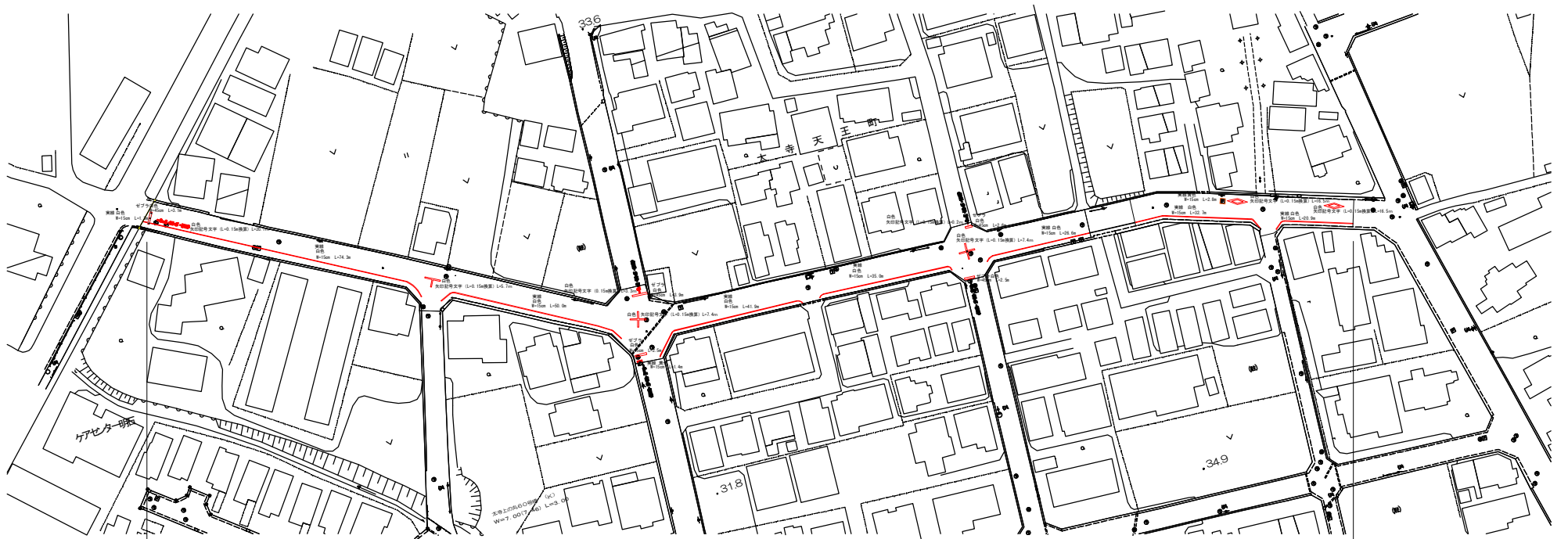


総面積 A = 2033.0 + 218.0 = 2251.0m²

() 内舗装版切断延長



区画線工

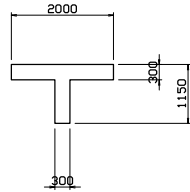


工事起点

- 区画線工 実線 (白色) W=15cm L=282.7m
- 区画線工 ゼブラ (白色) W=45cm L= 14.6m
- 区画線工 実線 (黄色) W=15cm L= 4.2m
- 区画線工 矢印記号文字 (15cm換算) L=76.9m

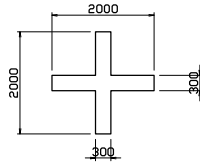
工事終点

T字交差点標示 S=1:100
実線 W=300



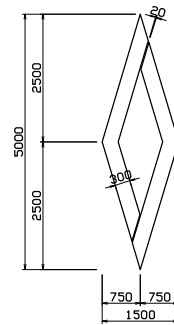
15cm換算 L=5.70m

十字交差点標示 S=1:100
実線 W=300



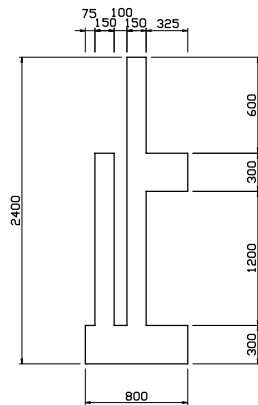
15cm換算 L=7.40m

横断歩道あり(予告) S=1:100

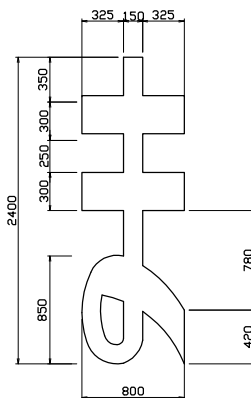


15cm換算 L=16.51m

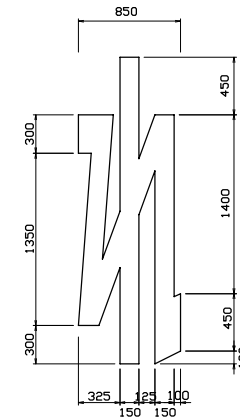
一時停止標示 (白) S=1:40



15cm換算 L=5.70m



15cm換算 L=6.92m



15cm換算 L=7.48m

令和3年度	
太寺上ノ丸22号線舗装修繕工事	
明石市太寺天王町地内	
区画線詳細図	3/4
縮尺 図示	
明石市都市局道路安全室道路整備課	

数 量 計 算 書

太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

【大蔵町49号線】

(本工事)

明石市都市局道路安全室道路整備課

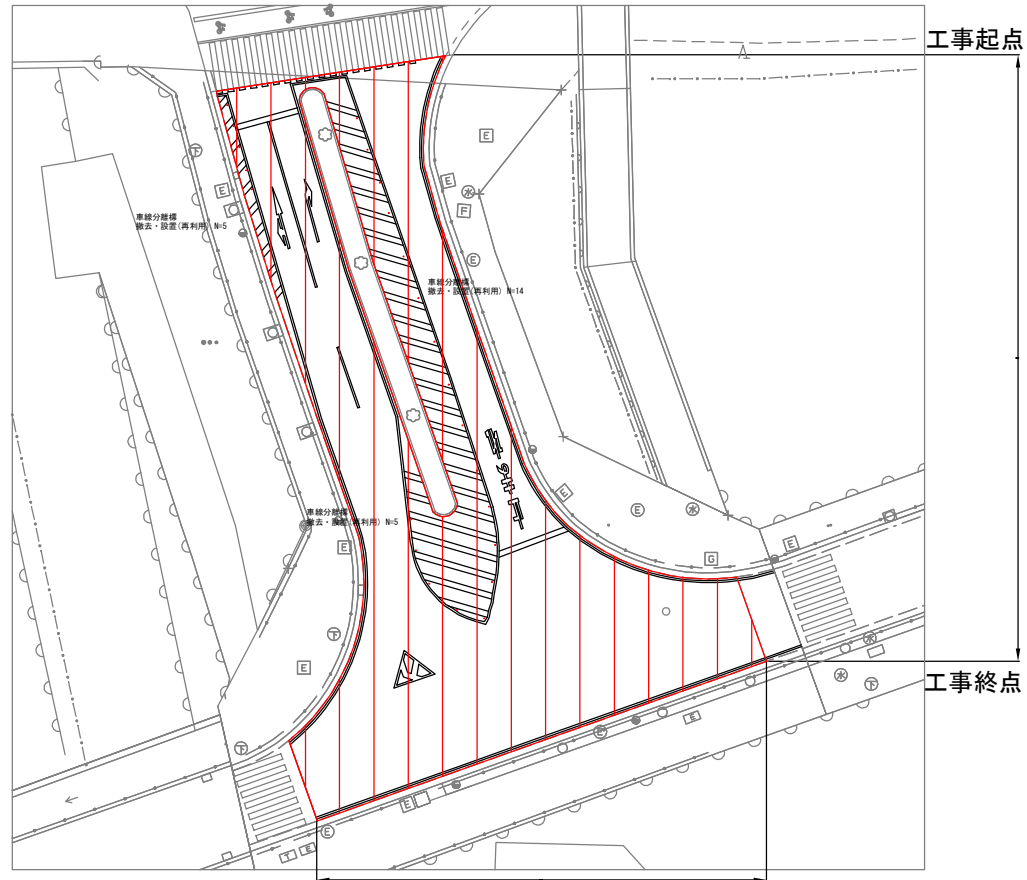
数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大蔵町49号線】			事業区分	摘要		
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位			
本工事費							
道路修繕							
撤去工							
アスファルト舗装版切断工							
アスファルト舗装版切断	t=5cm	数量算出根拠図より L=33.1m	33	m			
アスファルト舗装版取壊し							
アスファルト舗装版取壊し	t=5cm	数量算出根拠図より A=1024.4m ²	1,020	m ²			
殻運搬・処分							
ダンプトラック運搬	アスファルト殻	V=1024.4×0.05=51.22m ³	51	m ³			
処分費	アスファルト殻		1	式			
舗装工							
アスファルト舗装工							
表層							
表層工	再生密粒度AS t=5cm	数量算出根拠図より A=1024.4m ²	1,020	m ²			
(乳剤)	(プライムコート)						
不陸整正工	粒調碎石補充 t=30	数量算出根拠図より A=1024.4m ²	1,020	m ²			

数量総括表

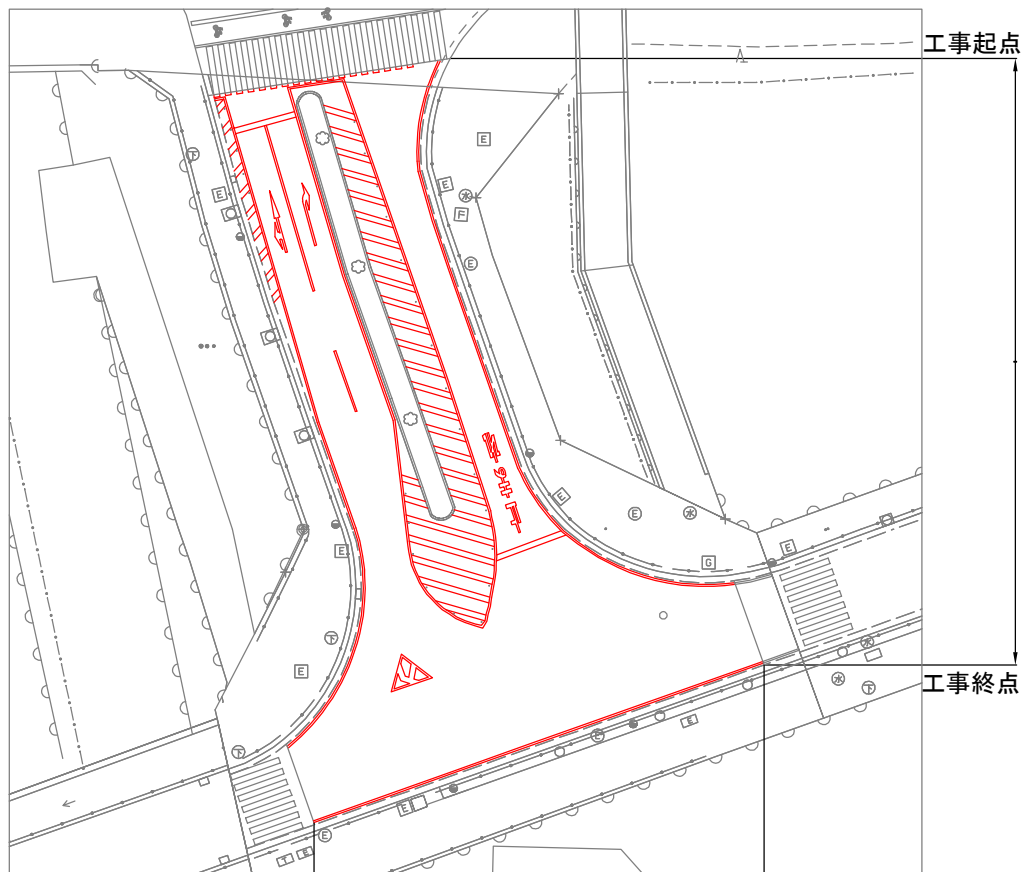
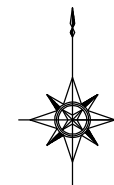
工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【大蔵町49号線】			事業区分	摘 要		
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規 格	算 式	数 量	単 位			
区画線工							
区画線工							
区画線(溶融式)							
区画線工(溶融式)	実線 白色・W=15cm	数量算出根拠図より L=256.8m	250	m			
区画線工(溶融式)	破線 白色・W=15cm	数量算出根拠図より L=5.0m	5	m			
区画線工(溶融式)	ゼブラ 白色・W=45cm	数量算出根拠図より L=111.5m	110	m			
区画線工(溶融式)	矢印記号文字 白色・15cm換算	数量算出根拠図より L=35.9m	35	m			
道路附属施設工							
道路附属物工							
車線分離標							
撤去・設置	H=800		24	本			

舗装工平面図



舗装版切断工 (t=50) L=33.1m
舗装版破碎工 (t=50) A=1024.4m²
表層工 (再生密粒度アスコン (t=50)) A=1024.4m²
車線分離標 撤去・設置 N=24

区画線工平面図

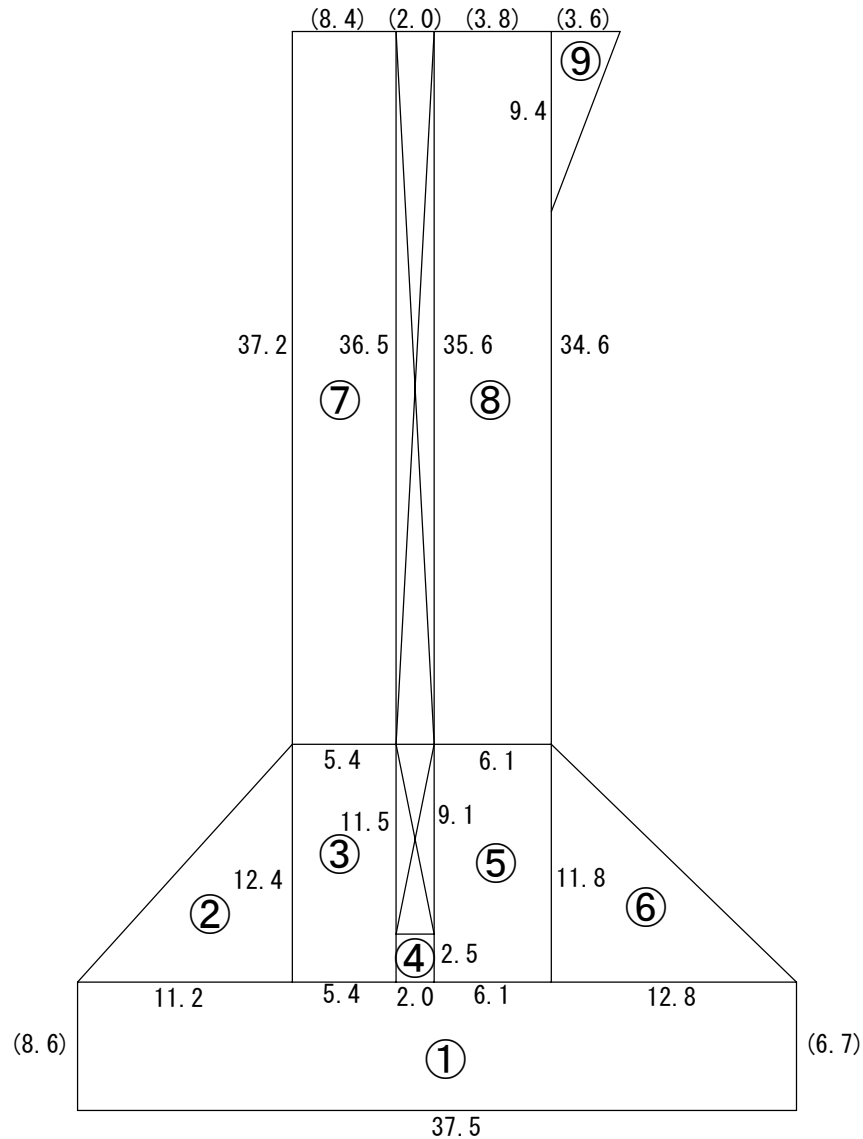


区画線工	実線(白色)	W=15cm	L=256.8m
区画線工	破線(白色)	W=15cm	L=5.0m
区画線工	ゼブラ(白色)	W=45cm	L=111.5m
区画線工	矢印記号文字(15cm換算)(白色)		L=35.9m

舗装工詳細図

大蔵町49号線

単位：m²



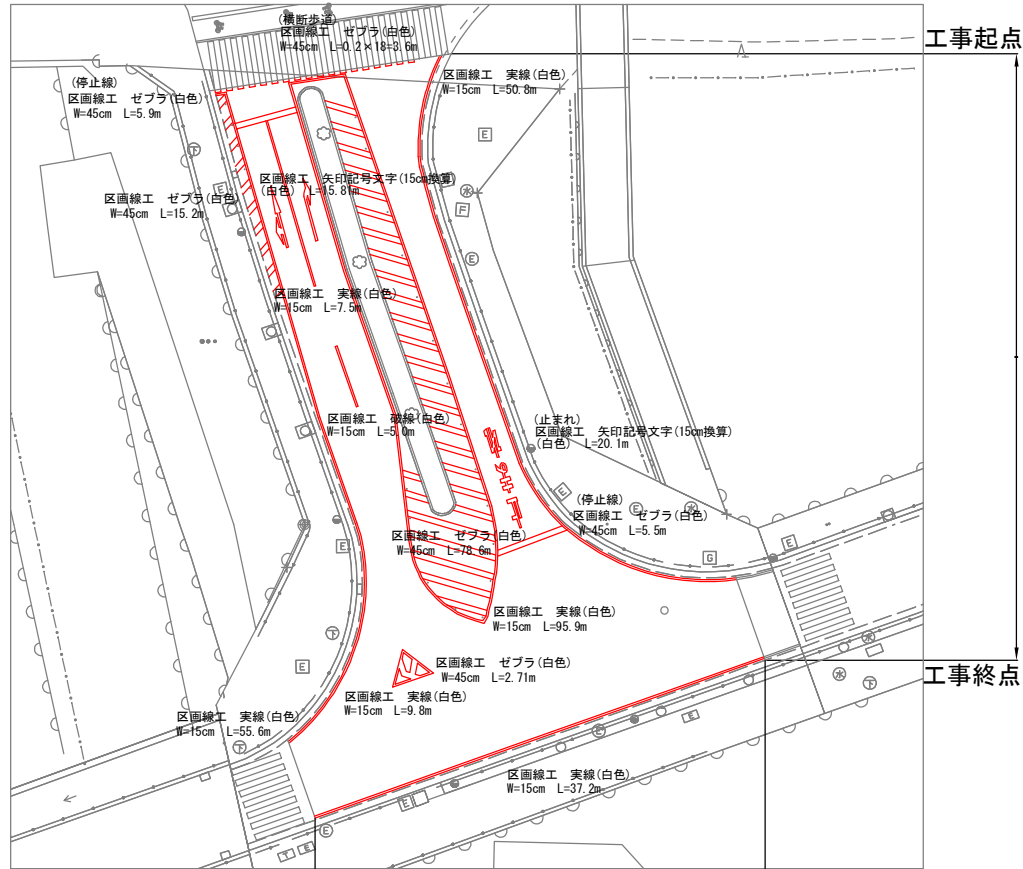
	計算式	
①	$(8.6+6.7) \times 37.5/2=286.9$	286.9
②	$11.2 \times 12.4/2=69.4$	69.4
③	$5.4 \times ((12.4+14.0)/2)=71.3$	71.3
④	$2.0 \times 2.5=5.0$	5.0
⑤	$(11.6+11.8) \times 6.1/2=71.4$	71.4
⑥	$12.8 \times 11.8/2=75.5$	75.5
⑦	$((37.2+36.5)/2) \times ((5.4+8.4)/2)=254.3$	254.3
⑧	$((35.6+34.6)/2) \times ((6.1+3.8)/2)=173.7$	173.7
⑨	$3.6 \times 9.4/2=16.9$	16.9
合計		1024.4

舗装切断延長 (t=50)

()内箇所とする

$$L=8.6+6.7+3.6+3.8+2.0+8.4=33.1\text{m}$$

区画線工詳細図

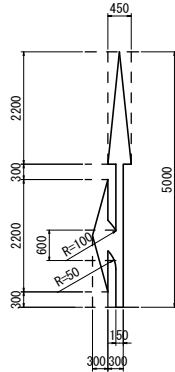


区画線工	実線(白色)	W=15cm	L=256.8m
区画線工	破線(白色)	W=15cm	L=5.0m
区画線工	ゼブラ(白色)	W=45cm	L=111.5m
区画線工	矢印記号文字(15cm換算)(白色)		L=35.9m

停止線 S=1:40
実線 W=450

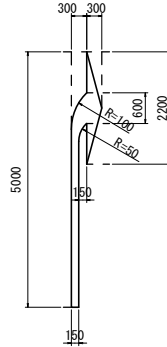


直進・左折 S=1:50



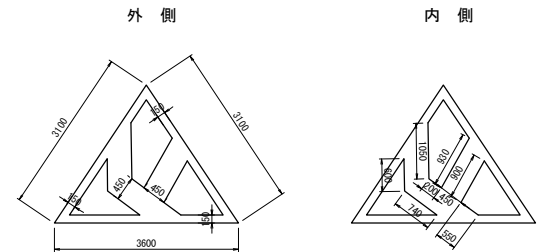
15cm換算 L=9.15m

右折 S=1:50



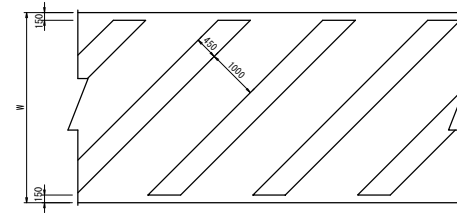
15cm換算 L=6.66m

ゼブラ S=1:50

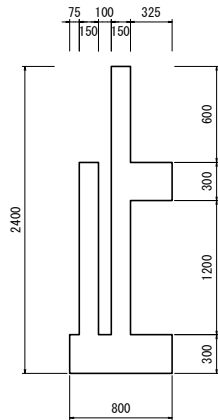


(平均値とする)
 $((0.6+0.74) + (1.05+0.2+0.45+0.55)) / 2 = 1.795\text{m}$
 $(0.93+0.9) / 2 = 0.915\text{m}$
 合計: $1.795+0.915=2.71$

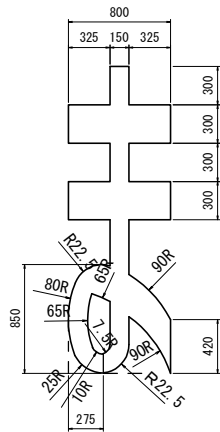
ゼブラ帯 S=1:50



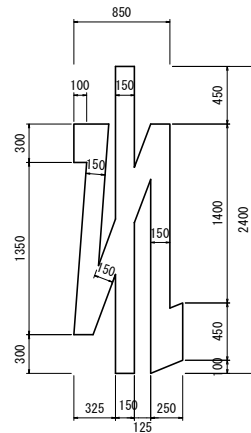
一時停止標示 (白) S=1:40



15cm換算 L=5.70m

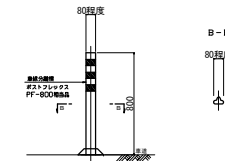


15cm換算 L=6.92m



15cm換算 L=7.48m

車線分離標 S=1:40



数 量 計 算 書

太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

【朝霧7号線】

(本工事)

明石市都市局道路安全室道路整備課

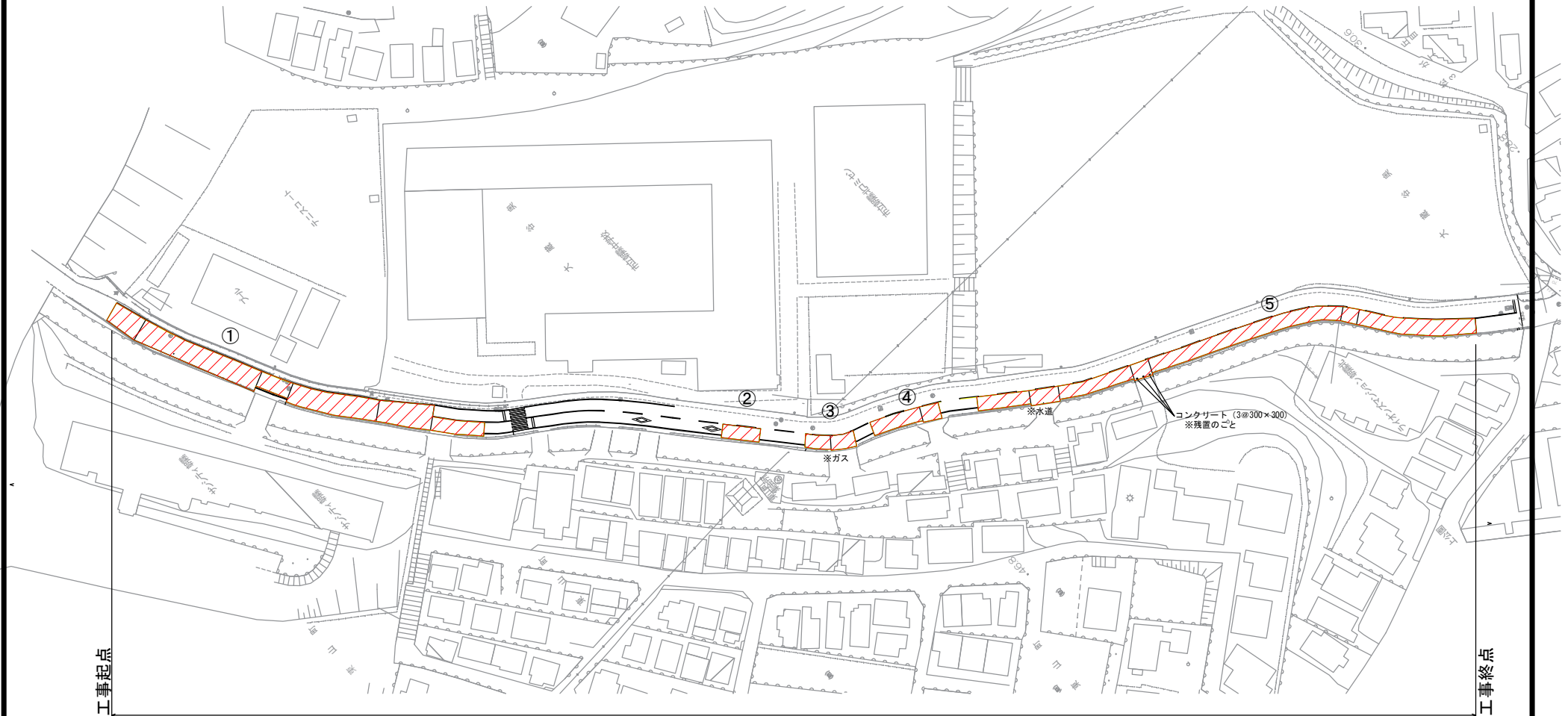
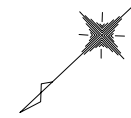
数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【朝霧7号線】			事業区分	工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要		
本工事費							
道路修繕							
撤去工							
アスファルト舗装版切断工							
アスファルト舗装版切断	t=5cm	数量算出根拠図より L=499.7m	490	m			
アスファルト舗装版切削							
アスファルト舗装版切削	t=5cm	数量算出根拠図より A=1239.7m ²	1,230	m ²			
殻運搬・処分							
ダンプトラック運搬	アスファルト殻	$V=1239.6 \times 0.05 = 61.98\text{m}^3$	61	m ³			
処分費	アスファルト殻		1	式			
舗装工							
アスファルト舗装工							
表層							
表層工	再生密粒度AS t=5cm	数量算出根拠図より A=1239.7m ²	1,230	m ²			
(乳剤)	(タックコート)						
クラック抑制シート	幅50cm	$L = \{ \text{工事延長} 281.2 + \text{全幅(2車線)部延長} (8.8 + 33.7 + 8.8 + 23.7 + 14.4) \} \times 2 = 741.2$	741	m			

数量総括表

工事名	太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事【朝霧7号線】			事業区分	摘要		
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位			
区画線工							
区画線工							
区画線(溶融式)							
区画線工(溶融式)	実線 白色・W=15cm	数量算出根拠図より L=272.4m	270	m			
区画線工(溶融式)	矢印記号文字 白色・15cm換算	数量算出根拠図より L=33.0m	33	m			

舗装工平面図



工事起点

工事終点

舗装版切断 (t=5cm) L=499.7m
路面切削 (t=5cm) A=1239.7m²

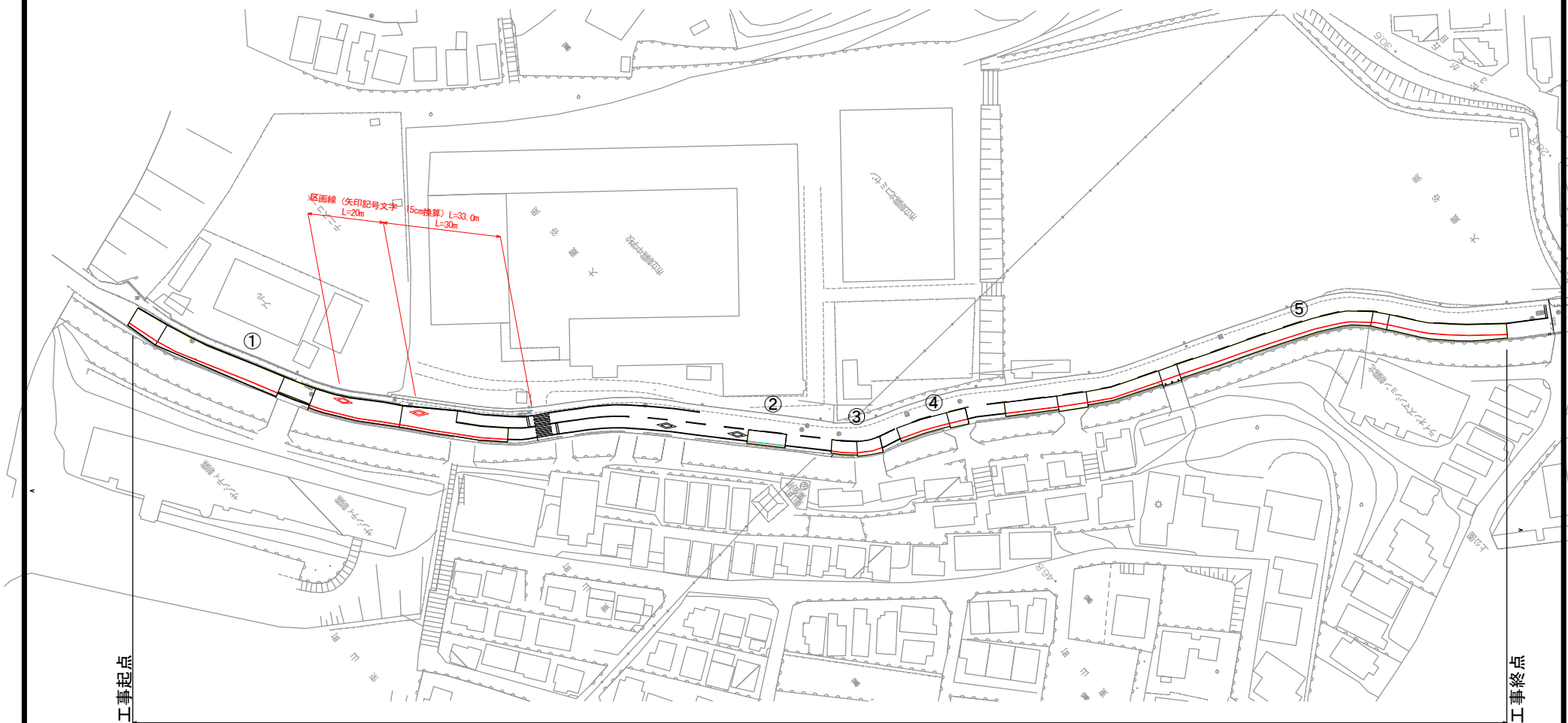
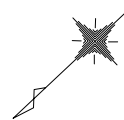
表層工 (再生密粒度アスコン t=50mm) A=1239.7m²

※水道

※ガス

コンクリート (3@300×300)
※残置のごと

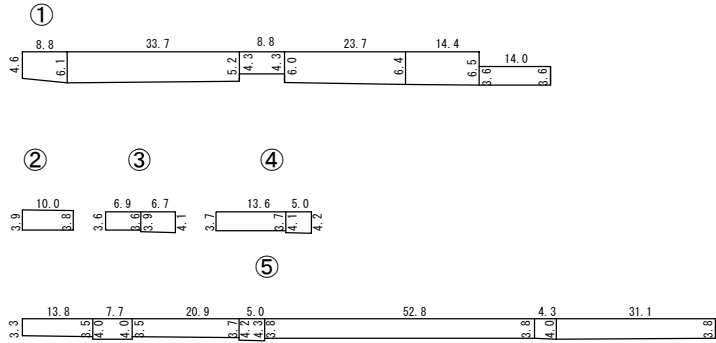
区画線工平面図



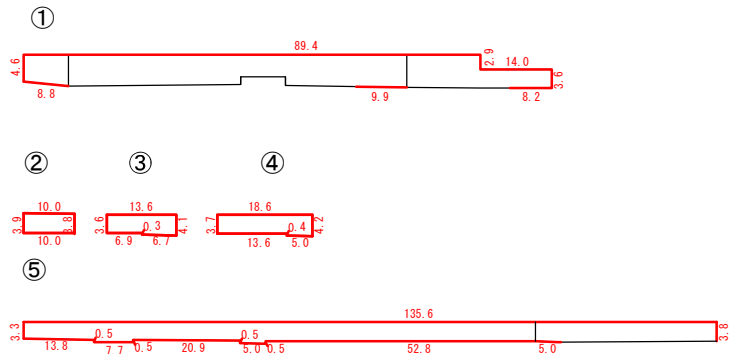
区画線 実線 (白色) W=15cm L=272.4m
区画線 矢印記号文字 15cm換算 (白色) L=33.0m

舗装工

面積



舗装版切断



朝霧7号線 面積

	単距離	幅	平均幅	面積
①	0.0	4.6		
	8.8	6.1	5.35	47.1
	33.7	5.2	5.65	190.4
		4.3		
	8.8	4.3	4.30	37.8
		6.0		
	23.7	6.4	6.20	146.9
	14.4	6.5	6.45	92.9
		3.6		
	14.0	3.6	3.60	50.4
②	0.0	3.9		
	10.0	3.8	3.85	38.5
③	0.0	3.6		
	6.9	3.6	3.60	24.8
		3.9		
④	0.0	3.7		
	13.6	3.7	3.70	50.3
		4.1		
⑤	5.0	4.2	4.15	20.8
	0.0	3.3		
	13.8	3.5	3.40	46.9
	4.0			
⑤	7.7	4.0	4.00	30.8
		3.5		
	20.9	3.7	3.60	75.2
		4.2		
	5.0	4.3	4.25	21.3
		3.8		
	52.8	3.8	3.80	200.6
	4.3	4.0	3.90	16.8
	31.1	3.8	3.90	121.3
	総面積			1239.7

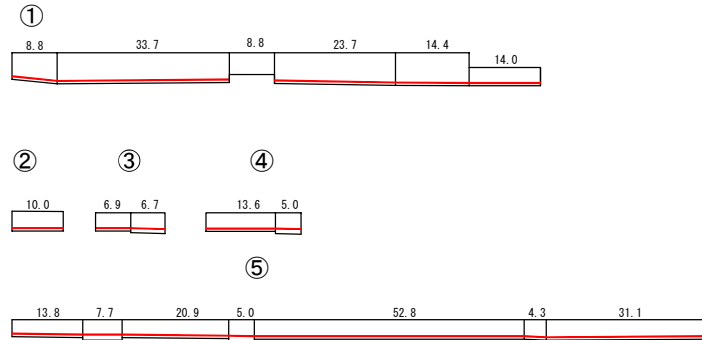
朝霧7号線 舗装版切断

	延長
①	4.6
	89.4
	2.9
	14.0
	3.6
	8.2
	9.9
	8.8
②	3.9
	10.0
	3.8
③	10.0
	3.6
	13.6
	4.1
④	6.7
	0.3
	6.9
	3.7
	18.6
⑤	4.2
	5.0
	0.4
	13.6
	3.3
	135.6
	3.8
	5.0
	52.8
	0.5
	5.0
0.5	
20.9	
0.5	
7.7	
0.5	
13.8	
総延長	499.7

区画線工

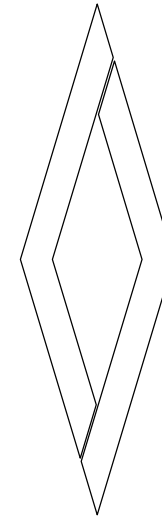
横断歩道あり(予告) S=1:50

S=1:1000



朝霧7号線 区画線

	延長
①	8.8
	33.7
	23.7
	14.4
	14.0
②	10.0
③	6.9
	6.7
④	13.6
	5.0
⑤	13.8
	7.7
	20.9
	5.0
	52.8
	4.3
	31.1
総延長	272.4



15cm換算 L=16.51m

位 置 図

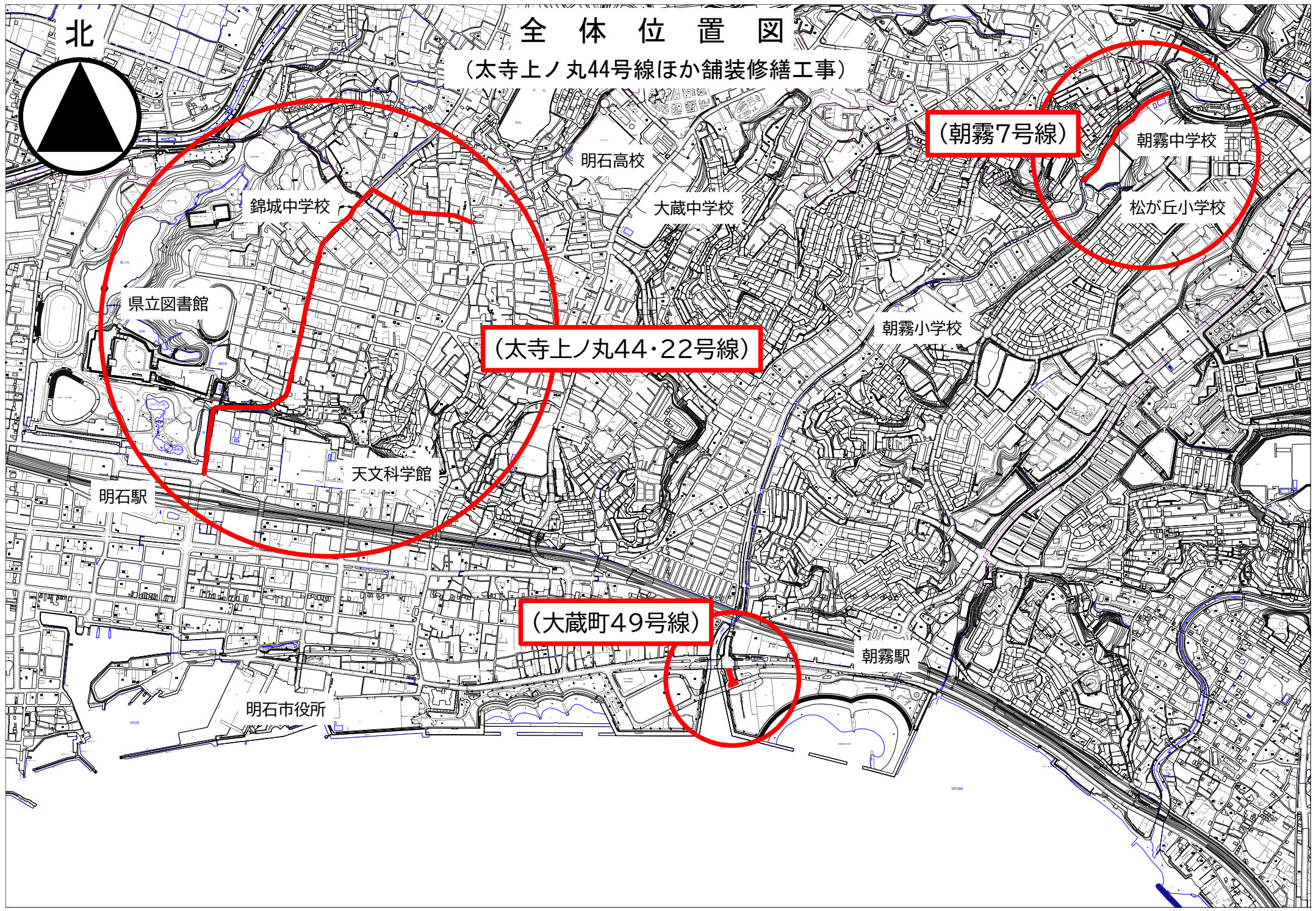
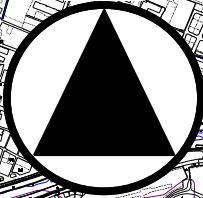
太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

明石市都市局道路安全室道路整備課

北

全体位置図

(太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事)



(朝霧7号線)

朝霧中学校

松が丘小学校

明石高校

大蔵中学校

錦城中学校

(太寺上ノ丸44・22号線)

朝霧小学校

県立図書館

天文科学館

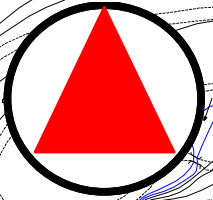
明石駅

(大蔵町49号線)

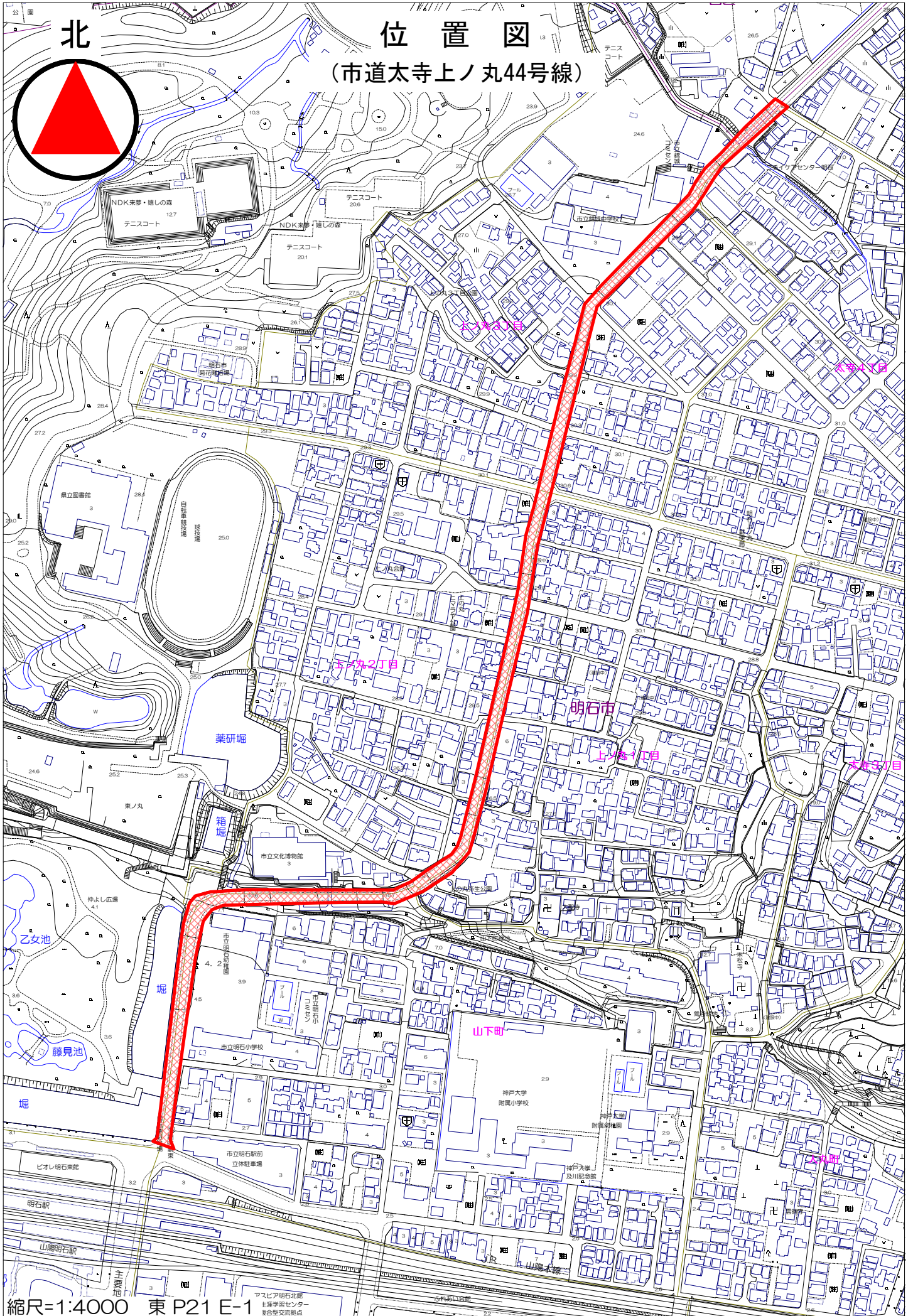
朝霧駅

明石市役所

北



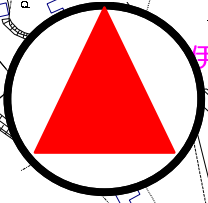
位置図 (市道太寺上ノ丸44号線)



北

位置図

(市道太寺上ノ丸22号線)



伊川谷町潤和

神戸市

西区

太寺下丁

太寺4丁目

太寺2丁目

国土交通省
東播海岸出張所

北

位置図

(市道大蔵町49号線)

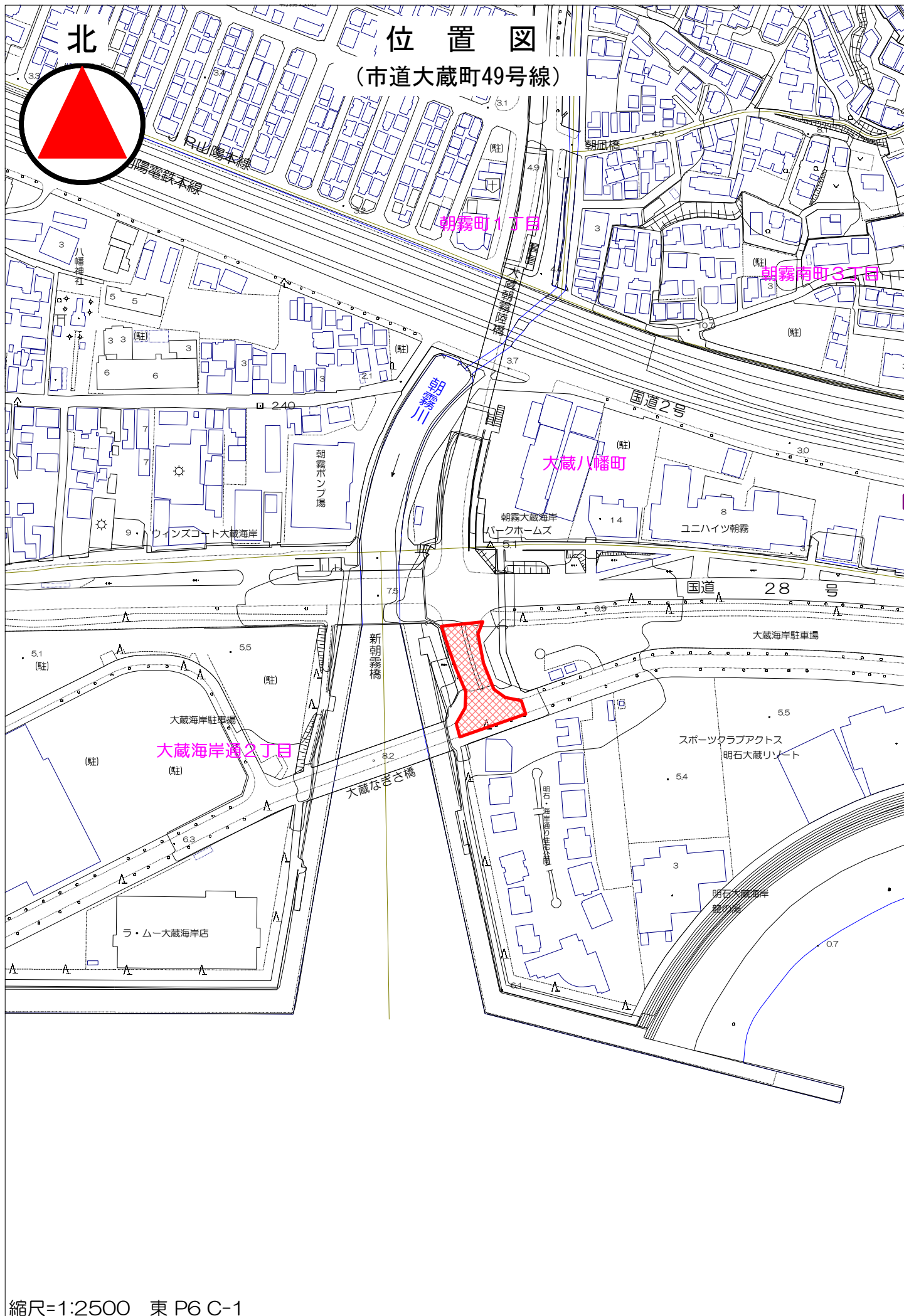
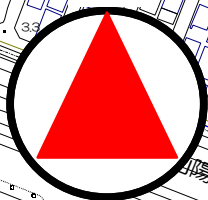


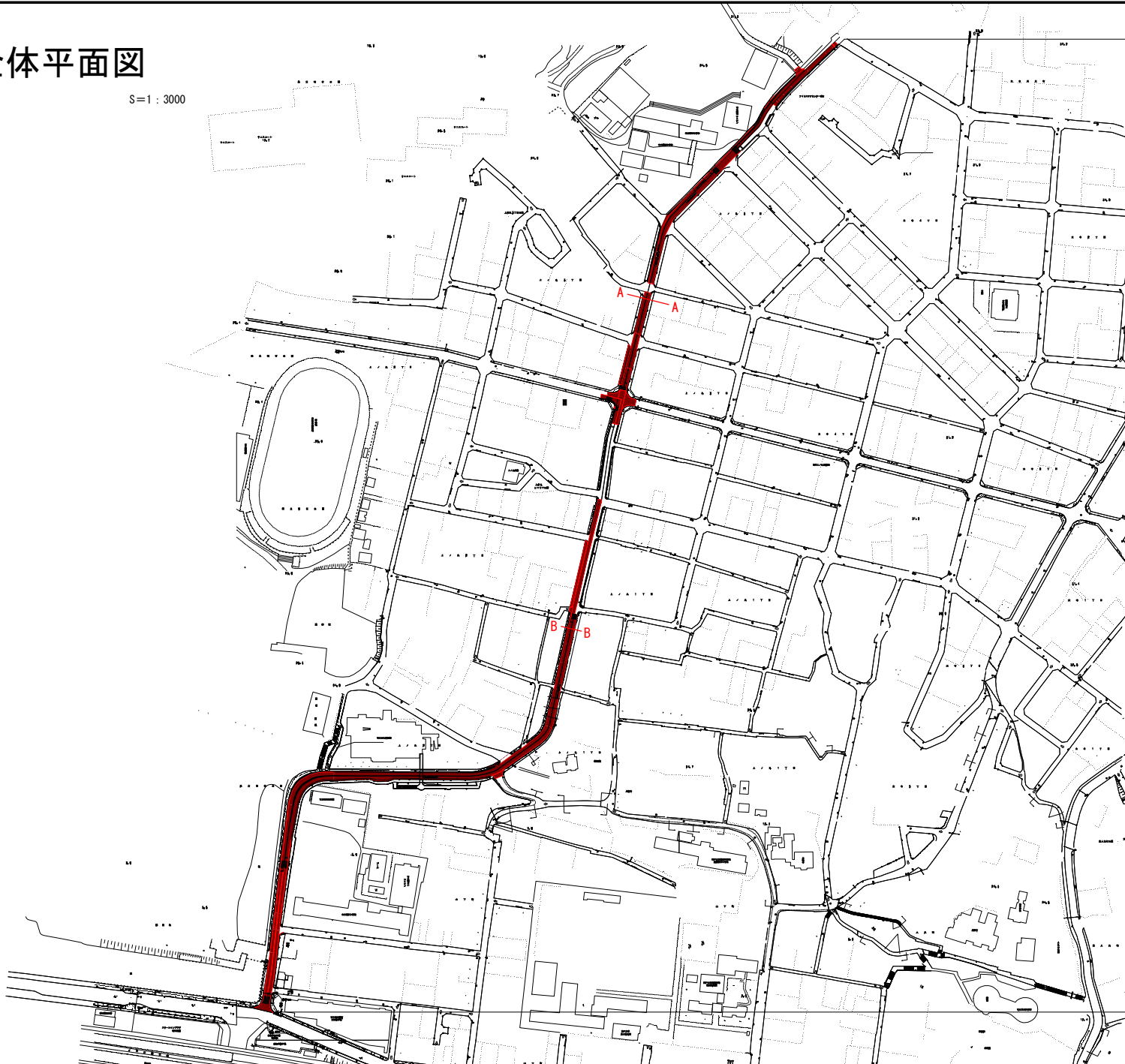
図 面

太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事

明石市都市局道路安全室道路整備課

全体平面図

S=1:3000



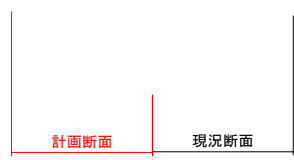
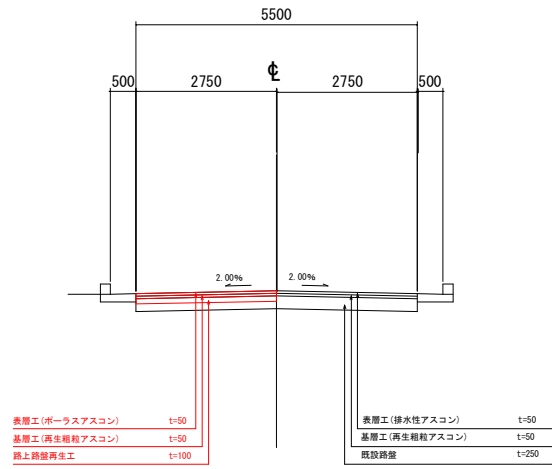
- 工事延長 L=1142.0m
- 舗装切断 (t=100) L=423.3m
- 舗装切断 (t=50) L=39.3m
- 路上再生路盤 (CAE) (t=250) A=6123.0m²
- 基層工 (再生粗粒度アスコン) (t=50)
A=6123.0m²
- 表層工 (排水性アスコン) (t=50)
A=2568.4+193.9=2762.3m²
- 表層工 (再生改良Ⅱ型密粒度アスコン) (t=50)
A=2406.8+1103.0=3509.4m²
- 表層工 (再生密粒度アスコン) (t=50)
A=40.8m²
- 表層工 (再生細粒度アスコン) (t=50) A=44.0m²
- 表層工 (開粒度アスコン) (t=30) A=190.1m²
- 街梁取替 (撤去・設置) L=92.2m
- 道路標 (撤去・設置) N=55標
- 防護柵 (撤去・設置) L=6.0m
- 区画線工 (実線 白色) 15cm L=1978.3m
- 区画線工 (破線 白色) 15cm L=31.6m
- 区画線工 (実線 黄色) 20cm L=452.7m
- 区画線工 (実線 黄色) 30cm L=669.2m
- 区画線工 (ゼブラ 白色) 45cm L=103.8m
- 区画線工 (矢印記号文字 白色) 15cm換算
L=216.4m

令和 4 年度	
太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事	
明石市山下町ほか地区内	
全体平面図 (太寺上ノ丸44号線)	
縮尺	1/3000
1 / 8	
明石市都市局道路安全室道路整備課	

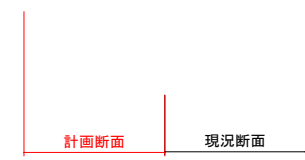
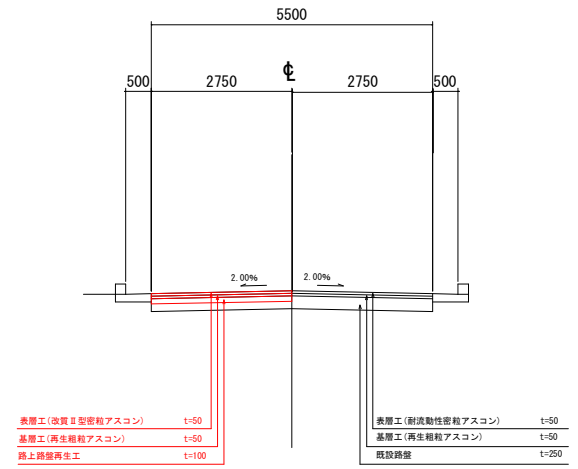
標準横断面図

S=1:50

A - A 断面

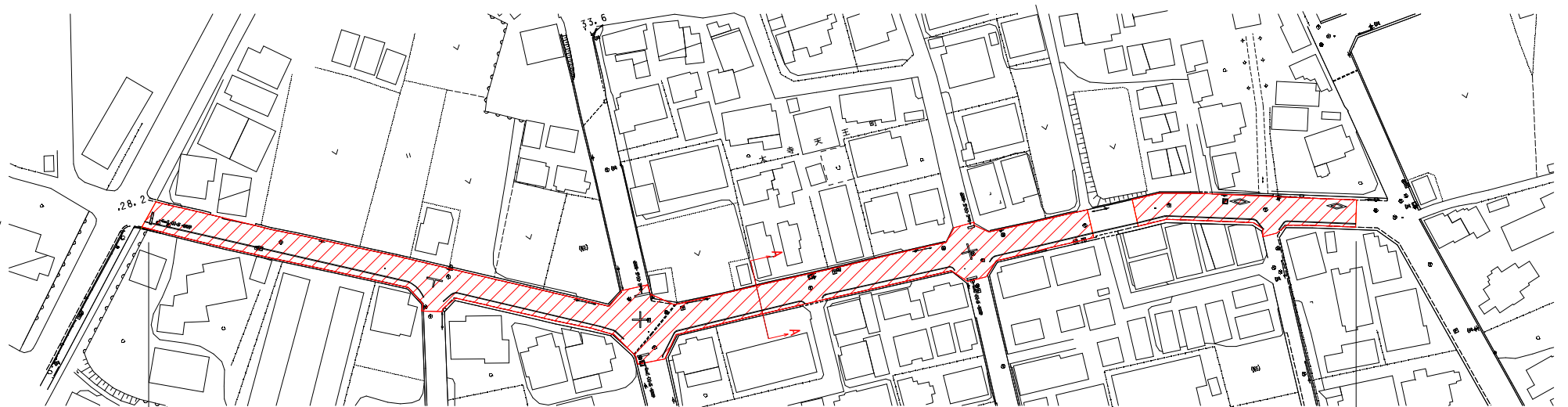


B - B 断面



令和 4 年度			
太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事			
明石市山下町ほか地区			
標準横断面 (太寺上ノ丸44号線)	2	原	
縮尺	1/50		
明石市都市局道路安全室道路整備課			

計画平面図



工事起点

工事終点

工事延長 L=311.7m

舗装版切断 (t=5cm) L=70.3m

舗装版破碎 (t=5cm) A=2251.0m²

舗装準備工 不陸整正 A=2251.0m²

表層工 (再生密粒アスコン (t=5cm)) A=2251.0m²

コンクリート構造物撤去 V=0.13m³

車線分離標 撤去・設置 N=2本

道路錐 撤去・設置 N=4個

区画線工 実線 (白色) W=15cm L=282.7m

区画線工 ゼブラ (白色) W=45cm L= 14.6m

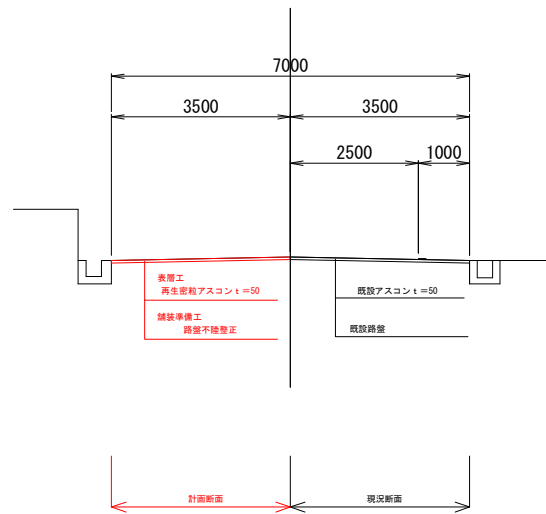
区画線工 実線 (黄色) W=15cm L= 4.2m

区画線工 矢印記号文字 (15cm換算) (白色) L=76.9m

令和4年度	
太寺上ノ丸4号線ほか舗装修繕工事	
明石市太寺天王町地内	
計画平面図 (太寺上ノ丸22号線)	3/8
縮尺 1/1000	8
明石市都市局道路安全室道路整備課	

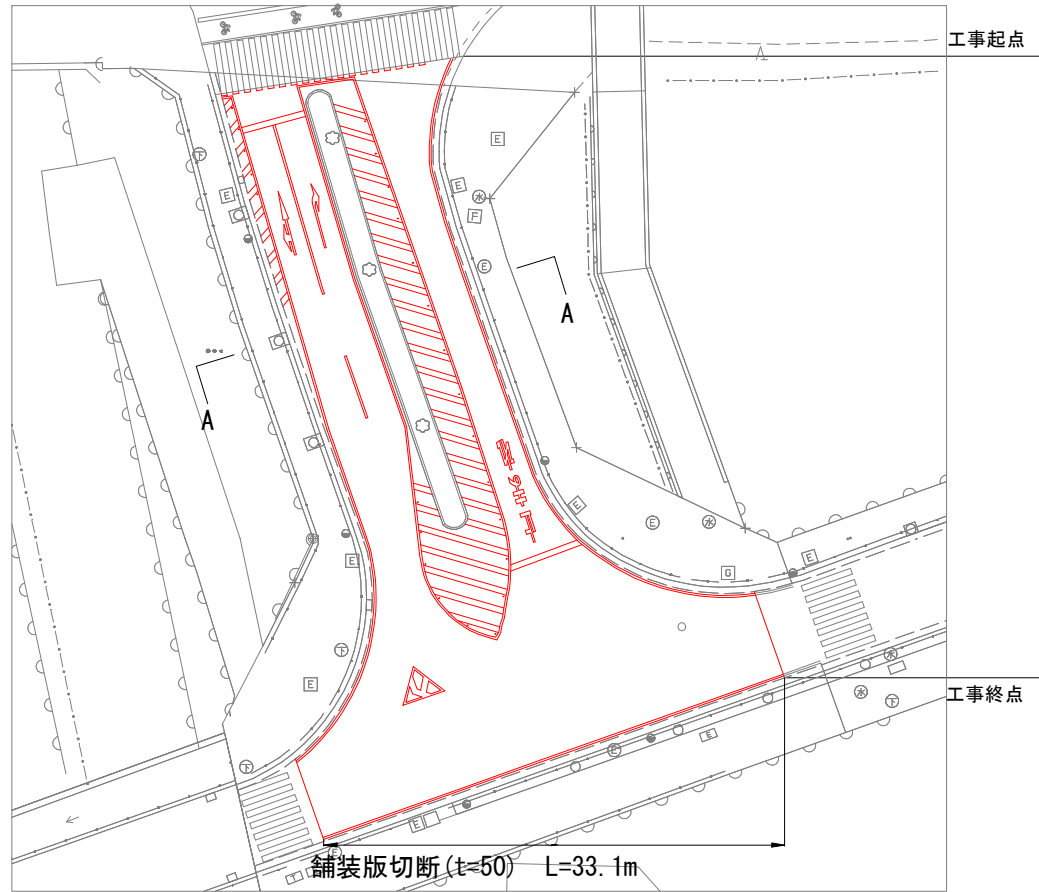
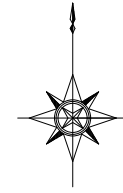
標準断面図

A-A断面



令和4年度	
太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事	
明石市太寺天王町地内	
標準断面図 (太寺上ノ丸22号線)	4/8*
縮尺	1/100
明石市都市局道路安全室道路整備課	

計画平面図



工事延長 L=55.2m

舗装版切断 (t=50) L=33.1m

舗装版破碎工 (t=50) A=1024.4m²

表層工 (再生密粒度アスコン (t=50)) A=1024.4m²

車線分離標 撤去・設置 N=24本

区画線工 実線 (白色) W=15cm L=256.8m

区画線工 破線 (白色) W=15cm L=5.0m

区画線工 ゼブラ (白色) W=45cm L=111.5m

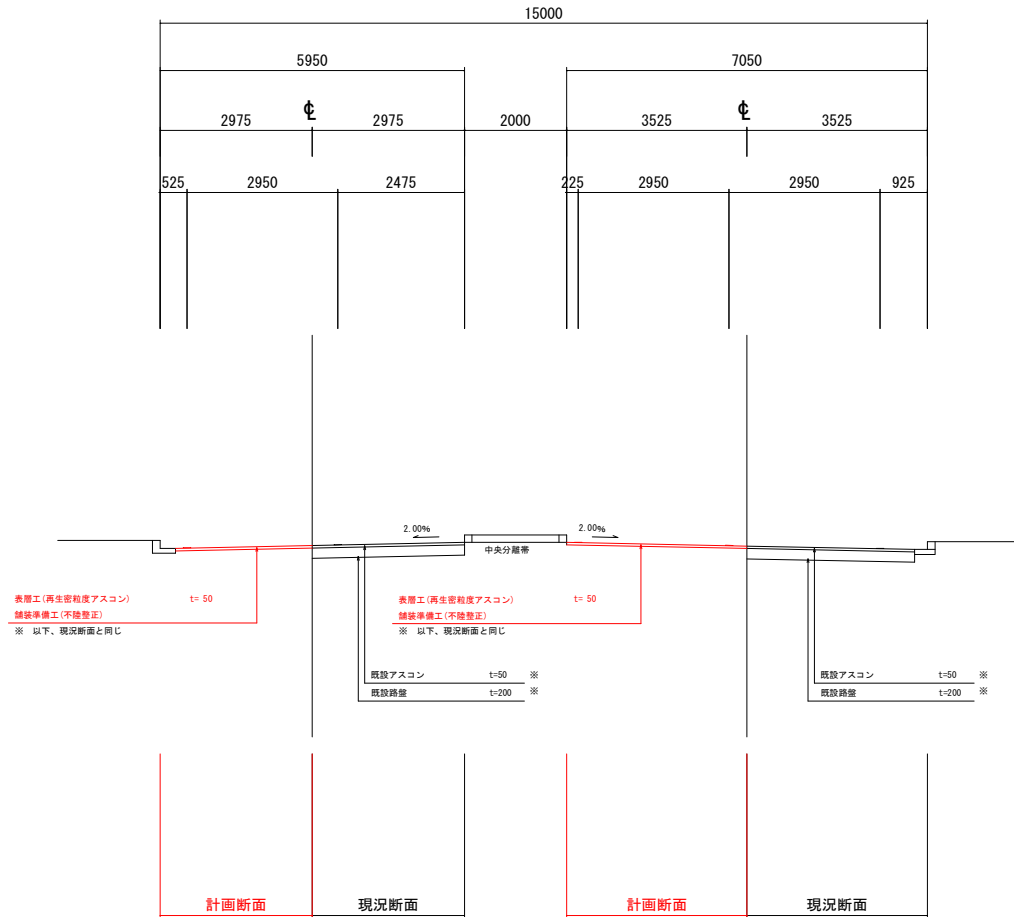
区画線工 矢印記号文字 (15cm換算) (白色) L=35.9m

令和 4 年度	
太寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事	
明石市大蔵海岸通1丁目	
計画平面図 (大蔵町付帯工事区)	5/8
縮尺 1/400	8
明石市都市道路部交通安全道路整備課	

標準横断面図

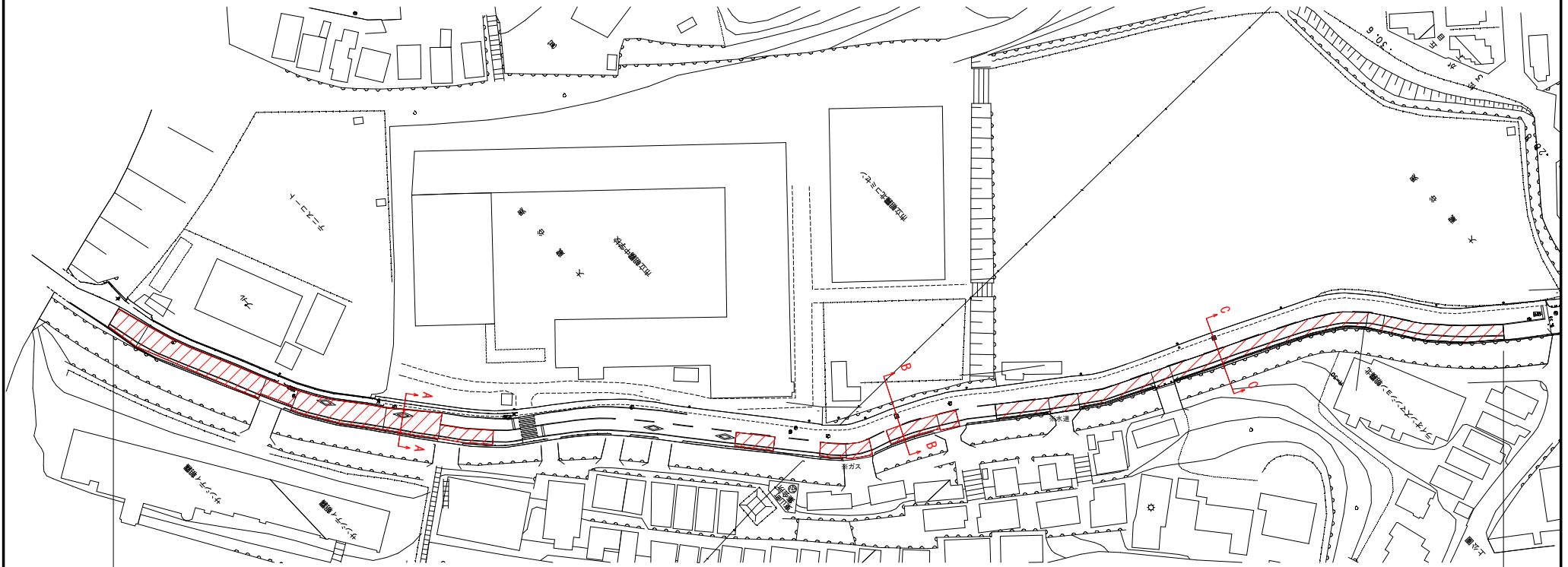
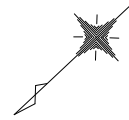
S=1:100

A - A 断面



令和 4 年度	
太宰上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事	
明石市大藏海岸通1丁目	
標準横断面図 (大藏町符号線工区)	6/8
縮尺	1:100
明石市都市局道路安全室道路整備課	

計画平面図



工事起点

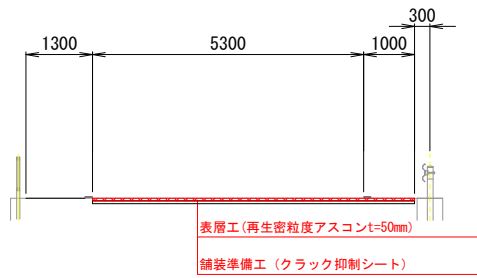
工事終点

- 工事延長 L=281.2m
- 舗装版切断 (t=5cm) L=499.7m
- 舗装版切削 (t=5cm) A=1239.7m²
- 舗装準備工 (クラック抑制シート) L741.2m
- 表層工 (再生密粒度アスコン t=50mm) A=1239.7m²
- 区画線 実線 (白色) W=15cm L=272.4m
- 区画線 矢印記号文字 15cm換算 (白色) L=33.0m

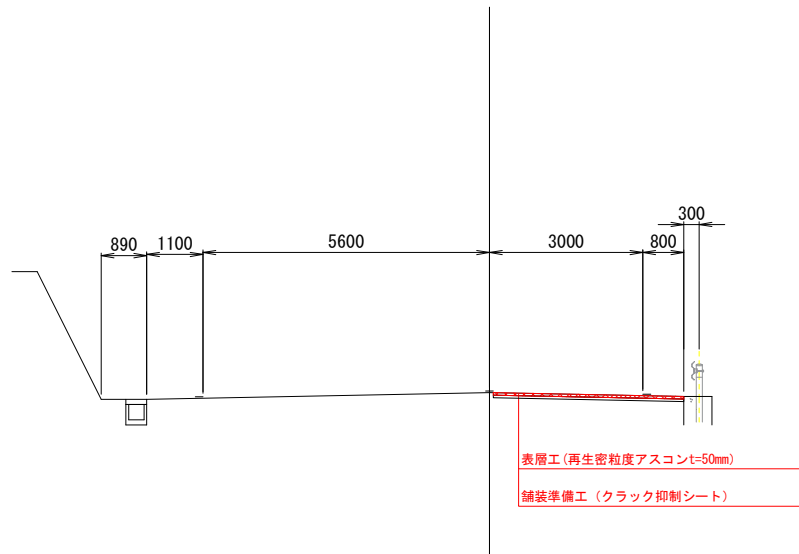
令和4年度	
大蔵上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事	
明石市大蔵谷奥地内	
計画平面図 (舗装7号線工区)	7
縮尺 1/1000	8
明石市都市局道路安全室道路整備課	

標準横断面図

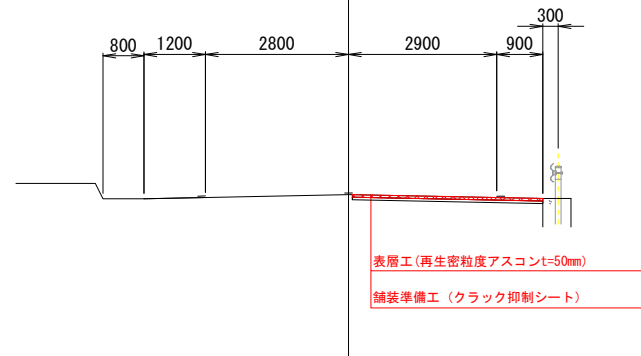
A-A断面



B-B断面



C-C断面



令和4年度			
大寺上ノ丸44号線ほか舗装修繕工事			
明石市大蔵谷奥地内			
標準横断面図 (原簿7号線工区)	8	8	*
縮尺	1/100		8
明石市都市局道路安全室道路整備課			